

令和 2 年

観光客数とその消費額



愛媛県

はじめに

この冊子は、令和2年(1月～12月)において、県内637箇所の観光地・観光施設への入込み(行事・祭事への参加を含む)等について、市町から報告されたものを基礎として推定したものである。

なお、この冊子に記載の観光客数は、下記のとおり県内を5ブロックに分け、各ブロック単位の人数を推定したものである。

(観光地区別市町)	
ブロック	構成市町
東予東部圏域	四国中央市 西条市 新居浜市
今治圏域	今治市 上島町
松山圏域	松山市 久万高原町 伊予市 松前町 東温市 砥部町
八幡浜・大洲圏域	八幡浜市 内子町 大洲市 伊方町 西予市
宇和島圏域	宇和島市 鬼北町 松野町 愛南町

目 次

I	令和2年の観光客数とその消費額の推定	
1	総括	2
2	県外観光客	4
3	県内観光客	6
4	地区別の動向	8
II	推定の分析	
1	観光の目的別	9
2	観光の時期別（月別）	9
3	県外観光客の発地別	11
4	県外観光客の受入れ観光地別	11
5	宿泊客の利用施設別	12
6	利用交通機関別	12
7	観光消費額支出項目別	12
	参考資料	
1	観光客数とその消費額	13
2	観光地区別観光客数	14
3	交通機関別観光客数	15
4	観光地区別観光客数の推移	17
5	主要観光施設利用者数	19
6	宿泊施設宿泊者数	22

I 令和2年の観光客数とその消費額の推定

1 総括

観光客総数	17,183 千人(延)
観光客消費総額	877 億円

- (1) 令和2年の県外及び県内観光客総数(推定)は、新型コロナウイルス感染症による外出自粛及び施設の休業等の影響で、17,183 千人(延)と昭和46年以降の最小値となった。前年の26,641 千人(延)に比べ $\Delta 9,458$ 千人(延)で、昭和44年の調査開始以来、最大の減少幅($\Delta 35.5\%$)となった。

このうち県外観光客数は、6,984 千人(延)で、前年比 $\Delta 38.0\%$ 、県内観光客数は、10,199 千人(延)で、前年比 $\Delta 33.7\%$ となった。

地域別に見ると、前年比で、東予東部圏域は $\Delta 1,610$ 千人(延)、今治圏域は $\Delta 2,391$ 千人(延)、松山圏域は $\Delta 3,405$ 千人(延)、八幡浜・大洲圏域は $\Delta 1,193$ 千人(延)、宇和島圏域は $\Delta 859$ 千人(延)となった。

- (2) 令和2年の観光消費総額は、877 億円と推定され、新型コロナウイルス感染症による外出自粛及び施設の休業等の影響で、昭和63年以降の最少額となった。前年の1,174 億円で、昭和44年の調査開始以来、最大の減少幅($\Delta 25.3\%$)となった。

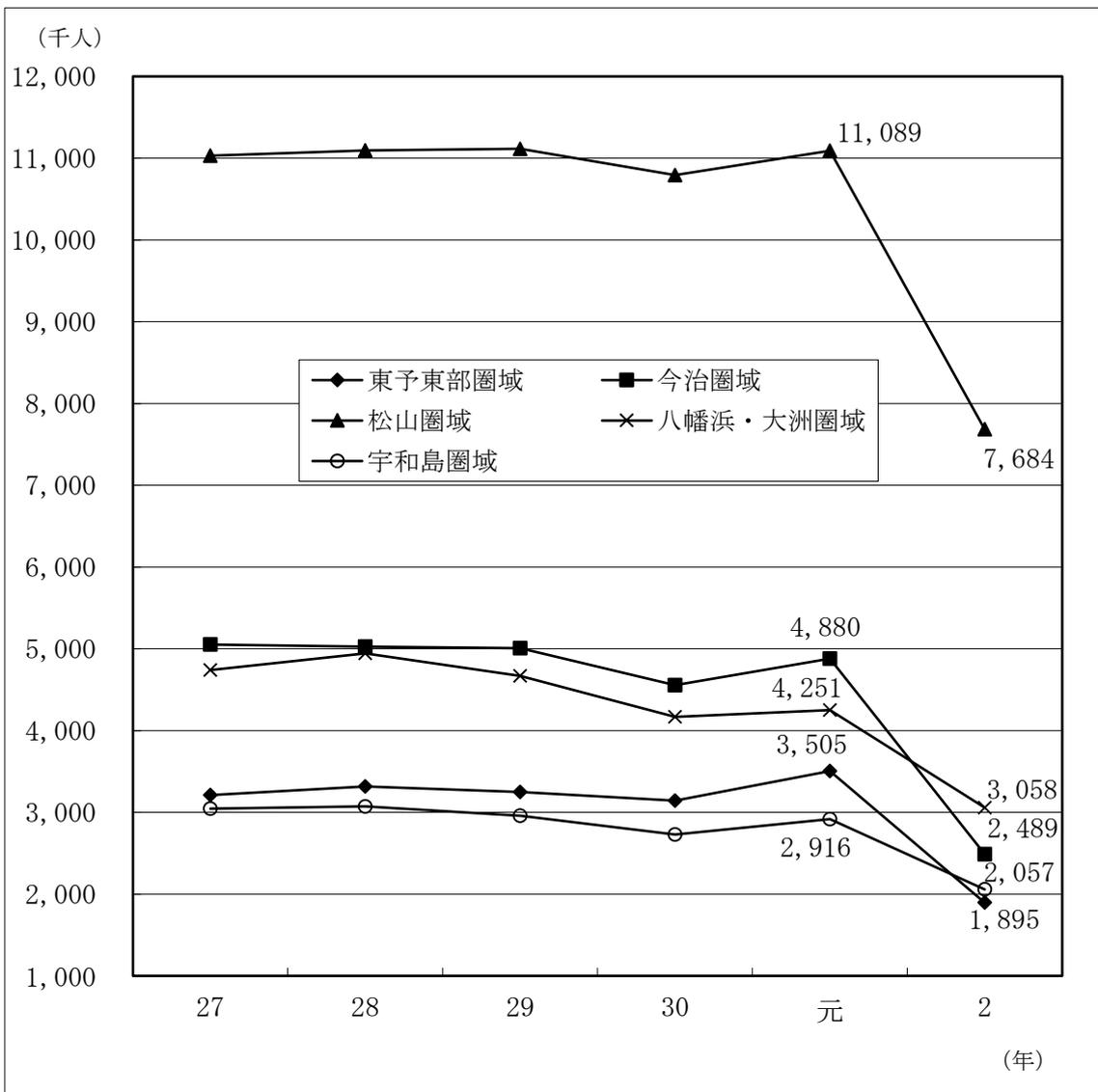
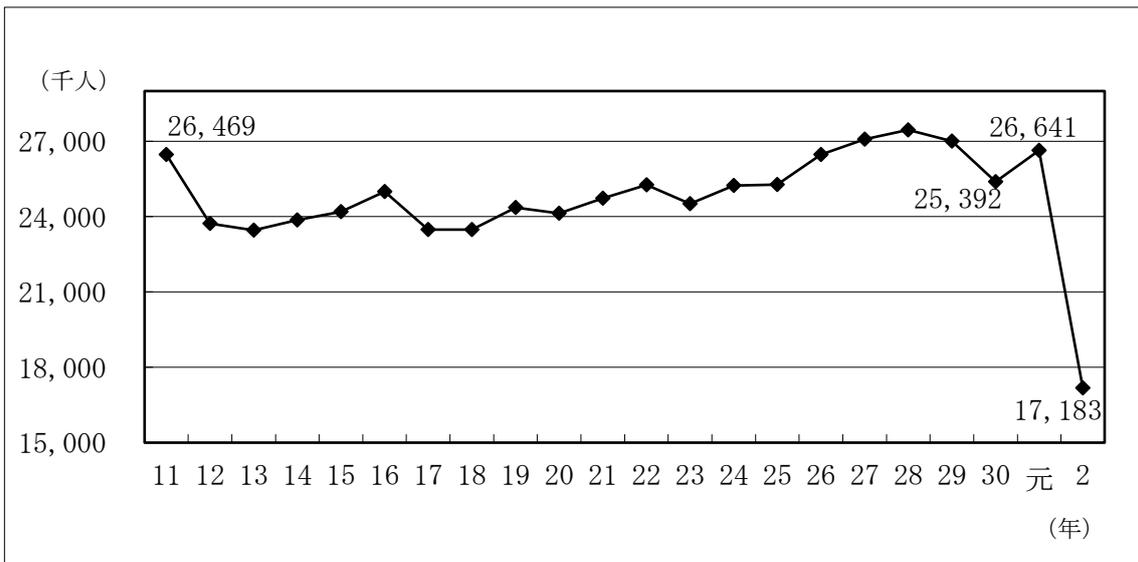
ただし、観光客一人あたりの消費額は、5,104 円で、前年の4,407 円に比べ+697 円(前年比+15.8%)と、昭和44年の調査開始以来、最高額となった。

宿泊者数の減少幅($\Delta 31.4\%$)が、観光客数の減少幅($\Delta 35.5\%$)より小さくなっており、国のGo To トラベルキャンペーンや、県独自の県内宿泊割引キャンペーンにより、宿泊を伴う旅行の割合が増えたためと考えられる。

また、コロナ禍における旅行者の三密回避を重視した意識変化の影響で、キャンプ場等のアウトドア施設の需要の増加や、交通機関に占める自家用車の割合の増加があった。

支出項目別に見ると、前年比で、宿泊費は $\Delta 78$ 億円、土産品購入費は $\Delta 124$ 億円、域内交通費は $\Delta 56$ 億円となった。

観光客数の推移



2 県外観光客

県外観光客数	6,984 千人(延)
県外観光客消費額	794 億円

(1) 県外観光客数

県外観光客数(推定)は、新型コロナウイルス感染症による全国的な県境を跨ぐ移動の自粛及び施設の休業等の影響で、6,984 千人(延)と平成 11 年以降の最小値となった。前年の 11,268 千人(延)に比べて△4,284 千人(延) (△38.0%)で、昭和 44 年の調査開始以来、最大の減少幅となった。

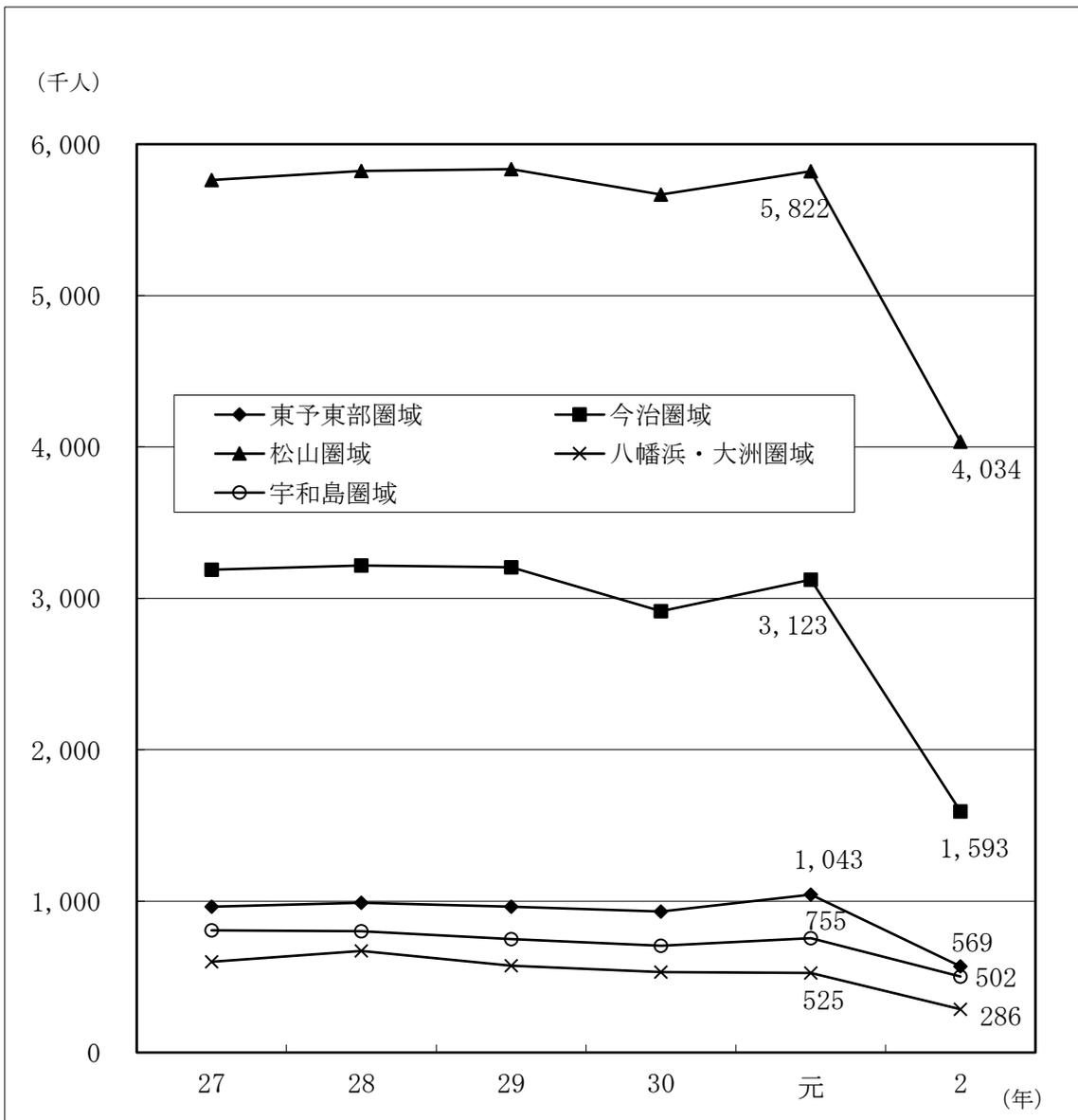
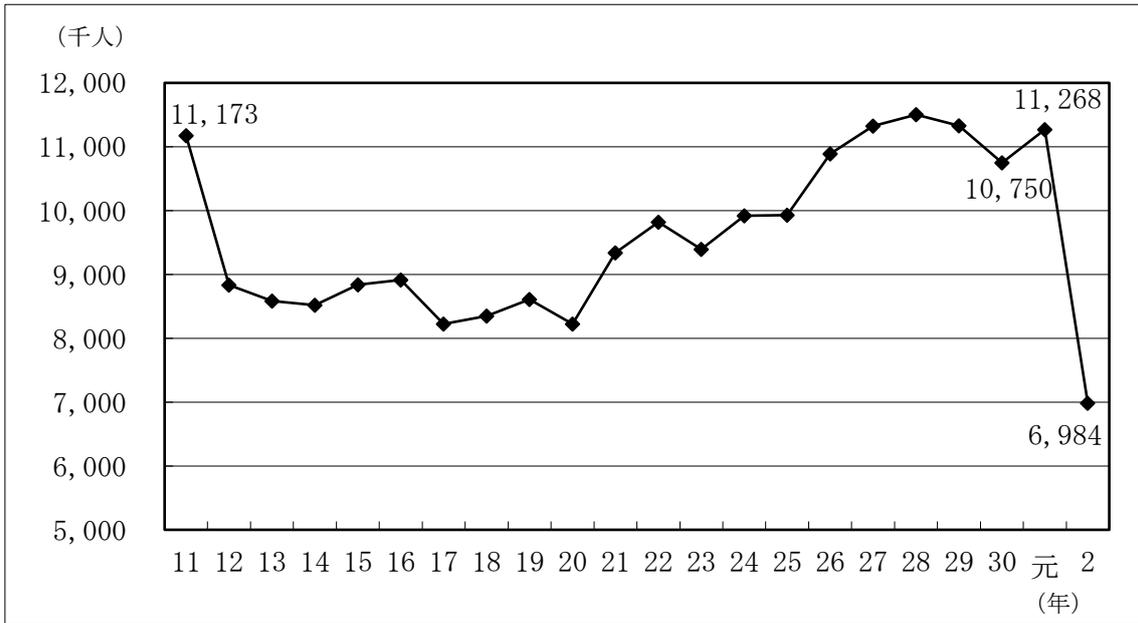
地域別に見ると、前年比で東予東部圏域は△474 千人(延)、今治圏域は△1,530 千人(延)、松山圏域は△1,788 千人(延)、八幡浜・大洲圏域は△239 千人(延)、宇和島圏域は△253 千人(延)となった。

(2) 県外観光客消費額

県外観光客消費額は、794 億円と推定され、新型コロナウイルス感染症による全国的な県境を跨ぐ移動の自粛及び施設の休業等の影響で、昭和 63 年以降の最少額となった。前年の 1,056 億円に比べ 262 億円(△24.8%)で、昭和 44 年の調査開始以来、最大の減少幅となった。

ただし、県外観光客一人あたりの消費額は、11,369 円で、平成 11 年以降の最高額となった。前年の 9,372 円に比べ+1,997 円(前年比+21.3%)と、予土線が開通した昭和 49 年に次ぐ、過去 2 番目に高い増加幅となった。

県外観光客数の推移



3 県内観光客

県内観光客数	10,199 千人(延)
県内観光客消費額	83 億円

(1) 県内観光客数

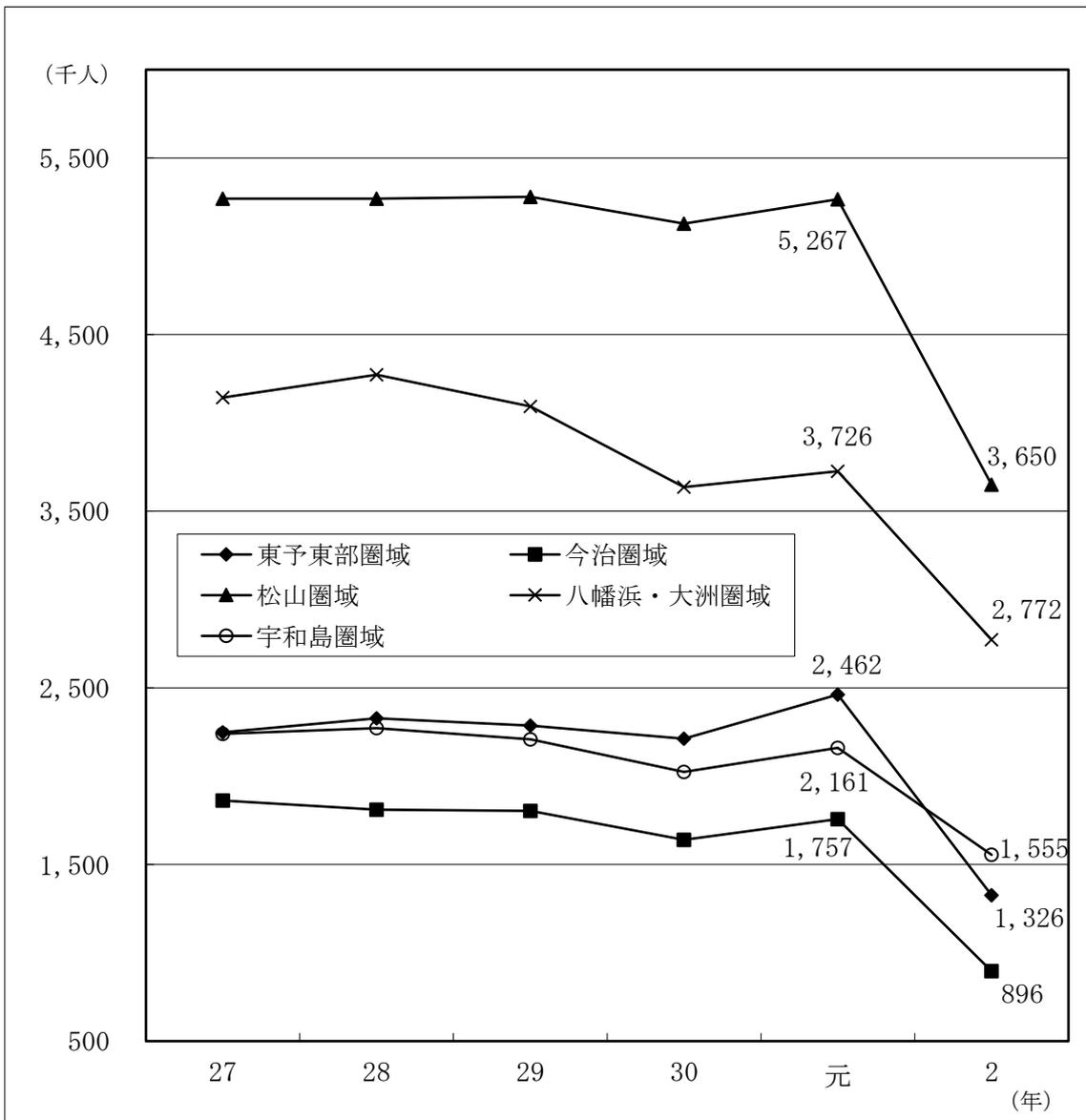
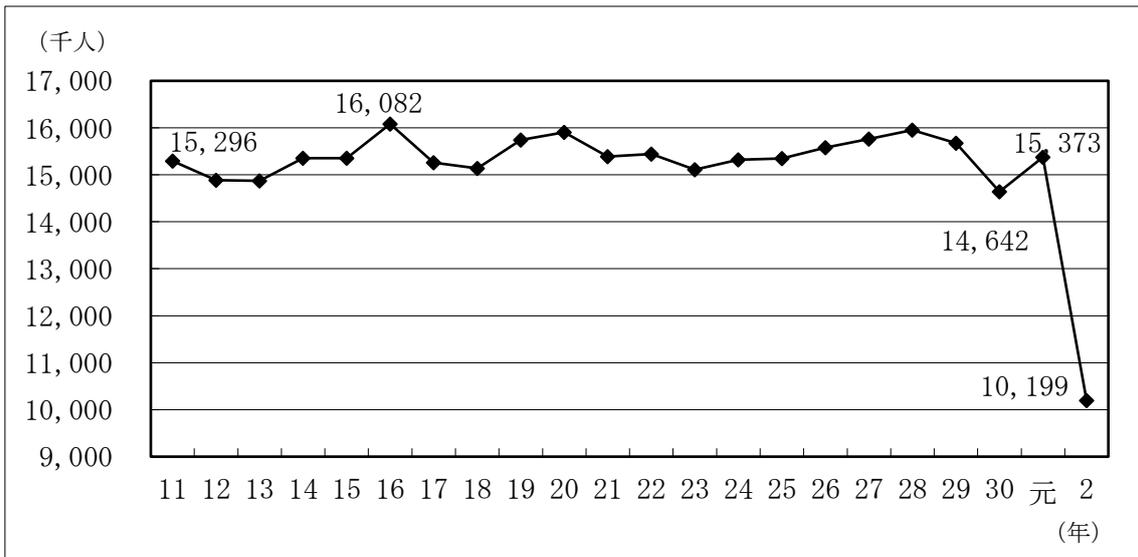
県内観光客数(推定)は 10,199 千人(延)と、新型コロナウイルス感染症による外出自粛及び施設の休業等の影響で、昭和 46 年以降の最小値となった。前年の 15,373 千人(延)に比べ、 $\Delta 5,174$ 千人(延)で、昭和 44 年の調査開始以来、最大の減少幅($\Delta 33.7\%$)となった。

地域別に見ると、前年比で、東予東部圏域は $\Delta 1,136$ 千人(延)、今治圏域は $\Delta 861$ 千人(延)、松山圏域は $\Delta 1,617$ 千人(延)、八幡浜・大洲圏域は $\Delta 954$ 千人(延)、宇和島圏域は $\Delta 606$ 千人(延)の減少となった。

(2) 県内観光客消費額

県外観光客消費額は、83 億円と推定され、新型コロナウイルス感染症による外出自粛及び施設の休業等の影響で、昭和 55 年以降の最少額となった。前年の 118 億円に比べ $\Delta 35$ 億円で、昭和 44 年の調査開始以来、最大の減少幅($\Delta 29.7\%$)となった。ただし、県内観光客一人あたりの消費額は 814 円で、前年の 768 円に比べ、+46 円(前年比+6.0%)となった。

県内観光客数の推移



4 地区別の動向

(1) 東予東部圏域は、県外観光客数 569 千人(前年比△45.4%)、県内観光客数 1,326 千人(前年比△46.1%)、観光客総数 1,895 千人(前年比△45.9%)となった。

県外・県内観光客数ともに大幅に減少している。県外観光客発地区別にみても、その他を除く全地域で前年の6割以下となった。

(2) 今治圏域は、県外観光客数 1,593 千人(前年比△49.0%)、県内観光客数 896 千人(前年比△49.0%)、観光客総数 2,489 千人(前年比△49.0%)となった。

県外・県内観光客数ともに、全圏域で最も大きい減少幅となった。県外は、関東・中国・九州からの減少幅が大きい。

(3) 松山圏域は、県外観光客 4,034 千人(前年比△30.7%)、県内観光客 3,650 千人(前年比△30.7%)、観光客総数 7,684 千人(前年比△30.7%)となった。

同圏域では、新型コロナウイルスの影響で、道後温泉宿泊者数が大幅に減少したが、県独自の県内宿泊割引キャンペーンや、国の Go To トラベルキャンペーンの実施もあり、10月以降宿泊者数が対前年比9割を超え、11月は対前年比超え(+3.5%)となった。

(4) 八幡浜・大洲圏域は、県外観光客 286 千人(前年比△45.5%)、県内観光客 2,772 千人(前年比△25.6%)、観光客総数 3,058 千人(前年比△28.1%)となった。

全圏域の中で観光客総数の減少幅が最も小さい。県外観光客は半減したが、県内観光客の減少幅は全圏域で最も小さい。

(5) 宇和島圏域は、県外観光客 502 千人(前年比△33.5%)、県内観光客 1,555 千人(前年比△28.0%)、観光客総数 2,057 千人(前年比△29.5%)となった。

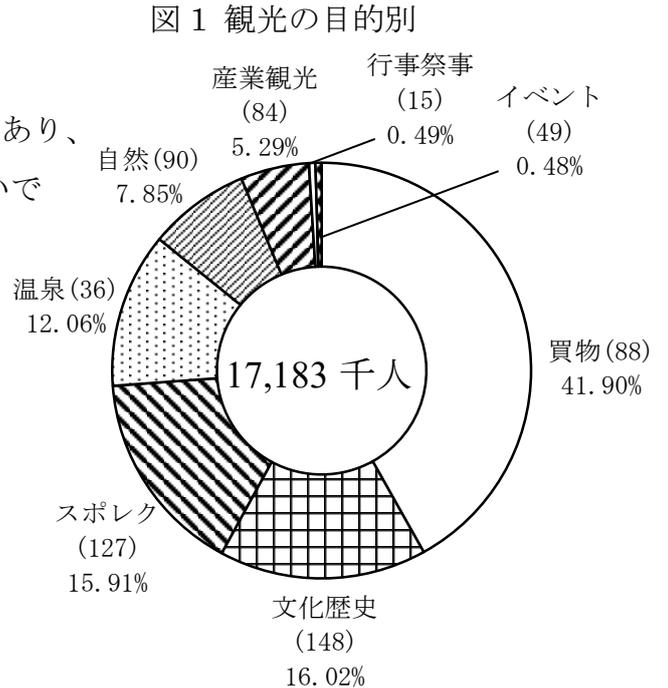
八幡浜・大洲圏域に次いで観光客総数の減少幅が小さい。特に、県内・中国・九州・四国三県の減少幅が比較的小さい。

II 推定の分析

1 観光の目的別

観光の目的別内訳は、図1のとおりであり、買物が41.90%(前年30.44%)を占め、次いで文化・歴史が16.02%(前年18.13%)、スポーツレクリエーションが15.91%(前年15.07%)、温泉が12.06%(前年11.26%)の順となっている。

注) 1人の観光客が複数の観光地を訪れる場合は各々の分野でカウントしている。
ただし、行事祭事、イベントは、開催会場の分野でカウントされていることがある。
()は調査箇所数。



2 観光の時期別(月別)

観光の時期別(月別)内訳は、図2のとおりであり、11月が11.15%(前年9.27%)を占め、次いで8月が10.96%(前年13.26%)、10月10.45%(前年9.64%)、1月10.26%(前年6.28%)、9月9.21%(前年7.47%)の順となっている。

例年は、4～5月や、7～8月に観光需要が高まるが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、緊急事態宣言が発令されていた4～5月の観光客数は、表1のとおり前年比30%程度、全国的に新規感染者数が増加した7～8月も前年比50%程度となった。全国で新規感染者数が減少に転じ始め、Go To トラベルキャンペーンに東京も追加された9月以降は観光客数が回復傾向にある。

図2 観光の時期別(月別)

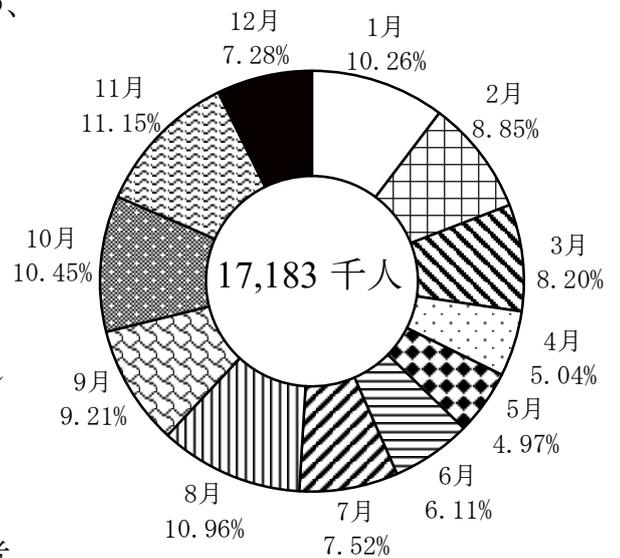


表1 観光の時期別(月別)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
R2	1,763	1,520	1,409	866	854	1,051	1,293	1,884	1,583	1,795	1,915	1,250
R元	1,673	1,412	1,977	2,482	2,789	1,705	2,491	3,533	1,990	2,568	2,470	1,551
前年比	105.4	107.6	71.3	34.9	30.6	61.6	51.9	53.3	79.5	69.9	77.5	80.6

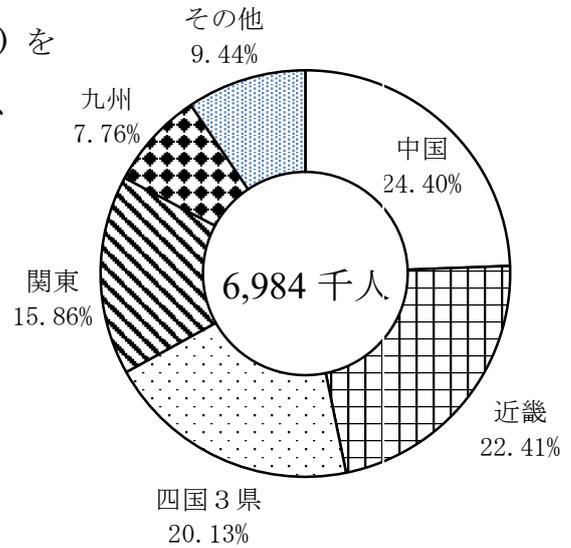
観光地の分類基準

大分類		小分類
自然	自然景観が観賞できる観光地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山岳 ・ 高原 ・ 湖沼 ・ 海岸景観 ・ 海中公園 ・ その他特殊地形
文化・歴史	歴史的建造物(神社・仏閣)及び見学施設(博物館、美術館、水族館)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 城郭 ・ 神社、仏閣 ・ 庭園 ・ 町並み ・ 旧街道 ・ 史跡 ・ 博物館 ・ 美術館、水族館 ・ 動物園、植物園
産業観光	一般の人が自由に見学できるように開放している生産施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光農林業 ・ 観光牧場 ・ 観光漁業 ・ 伝統芸能 ・ その他産業観光
スポーツレクリエーション施設	スポレクを主目的に計画・整備された施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴルフ場 ・ スキー場 ・ テニス場 ・ アイススケート場 ・ サイクリング場 ・ ハイキング場 ・ キャンプ場 ・ 自然舗道、自然研究路 ・ 海水浴場 ・ マリーナ、ヨットハーバー ・ 大規模公園 ・ レジャーランド、テーマパーク ・ 複合リゾート施設 ・ その他スポレク施設
温泉	温泉による休養、保養所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温泉 ・ その他の入浴施設
買物	観光土産品や地元特産品の販売、郷土料理の食事を主とした施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ ショッピング店、ショッピング街 ・ 朝市、市場 ・ 郷土料理店、レストラン
行事・祭事	地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、定期的に開催される歴史的行事、祭事、郷土芸能など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行事、祭事 ・ 郷土芸能 ・ 地域風俗
イベント	常設もしくは特設の会場施設において、一定の成果を期待して人や物を集めることを目的として行われる博覧会や見本市、コンベンションなど	<ul style="list-style-type: none"> ・ 博覧会 ・ コンベンション ・ その他イベント

3 県外観光客の発地別

県外観光客の発地別内訳は、図3のとおりであり、中国が24.40%(前年26.43%)を占め、次いで、近畿22.41%(前年20.94%)、四国3県20.13%(前年18.44%)、関東15.86%(前年16.13%)、九州7.76%(前年7.62%)の順になっており、その他9.44%(前年10.44%)である。

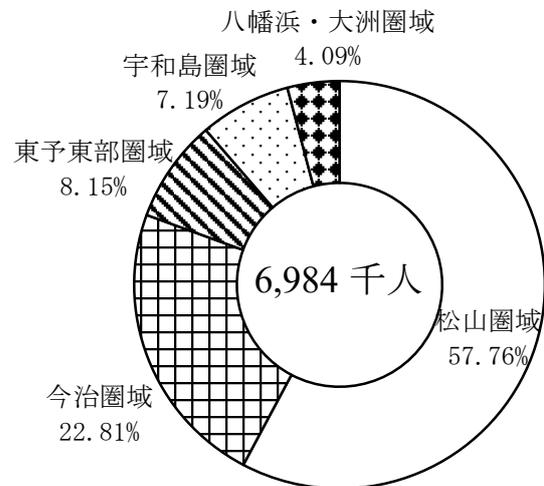
図3 県外観光客の発地別



4 県外観光客の受入れ観光地別

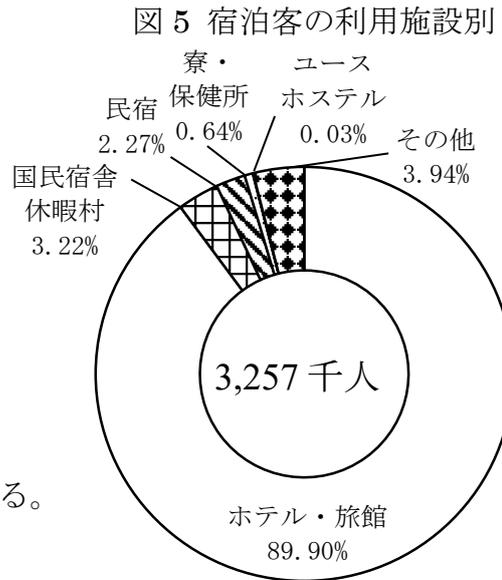
県外観光客の受入れ地区別内訳は、図4のとおりであり、松山圏域が57.76%(前年51.67%)を占め、次いで今治圏域22.81%(前年27.72%)、東予東部圏域8.15%(前年9.25%)、宇和島圏域7.19%(前年6.70%)、八幡浜・大洲圏域4.09%(前年4.66%)の順となっている。

図4 県外観光客の受入れ観光地別



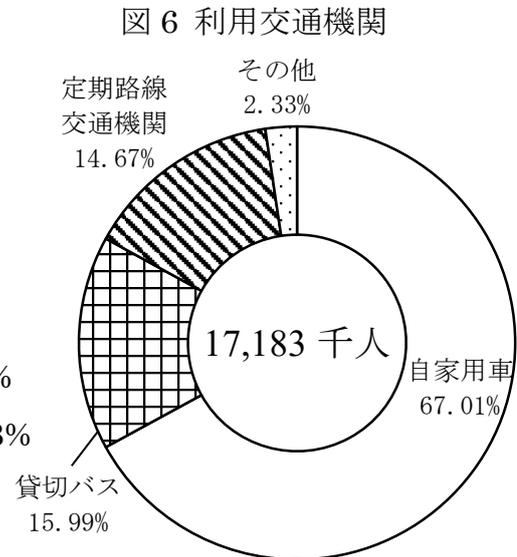
5 宿泊客の利用施設別

宿泊客の利用施設別内訳は、図5のとおりであり、ホテル・旅館が89.90%（前年88.58%）を占め、次いで国民宿舎・休暇村が3.22%（前年3.96%）、民宿2.27%（前年2.44%）、寮・保養所0.64%（前年0.78%）、ユースホステル0.03%（前年0.02%）の順になっており、その他（キャンプ場等）3.94%（前年4.22%）である。



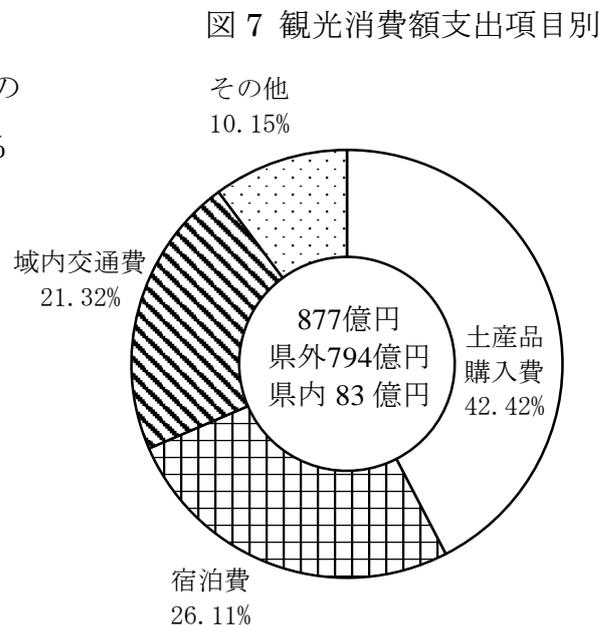
6 利用交通機関別

利用した交通機関別内訳は、図6のとおりであり、自家用車が67.01%（前年60.80%）を占め、次いで貸切バス15.99%（前年19.29%）、定期路線交通機関（鉄道・定期バス・定期航路・定期航空路等）14.67%（前年16.53%）、その他（タクシー等）2.33%（前年3.38%）の順となっている。



7 観光消費額支出項目別

観光消費額支出項目別内訳は、図7のとおりであり、土産品購入費が42.42%（前年42.25%）を占め、次いで宿泊費26.11%（前年26.15%）、域内交通費21.32%（前年20.70%）、その他（飲食代等）10.15%（前年10.90%）の順になっている。



参 考 資 料

1. 観光客数とその消費額

項 目		令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	項目別内訳比率	
					2年	元年
居住 地区 別	県 外 客	千人 6,984	千人 11,268	% 62.0	% 40.64	% 42.30
	県 内 客	10,199	15,373	66.3	59.36	57.70
	計	17,183	26,641	64.5	100.00	100.00
宿泊 利用 施設 別	ホテル・旅館	2,928	4,203	69.7	89.90	88.58
	寮・保養所	21	37	56.8	0.64	0.78
	国民宿舎・休暇村 などの公営宿泊施設	105	188	55.9	3.22	3.96
	ユースホステル	1	1	100.0	0.03	0.02
	民 宿	74	116	63.8	2.27	2.44
	そ の 他	128	200	64.0	3.94	4.22
	計	3,257	4,745	68.6	100.00	100.00
交通 機関 別	定期路線交通機関	2,520	4,405	57.2	14.67	16.53
	貸 切 バ ス	2,748	5,140	53.5	15.99	19.29
	自 家 用 車	11,515	16,198	71.1	67.01	60.80
	そ の 他	400	898	44.5	2.33	3.38
	計	17,183	26,641	64.5	100.00	100.00
観 光 消 費 額	県 外 客	億円 794	億円 1,056	75.2	90.54	89.95
	県 内 客	83	118	70.3	9.46	10.05
	計	877	1,174	74.7	100.00	100.00
	支出項目別内訳					
	宿 泊 費	229	307	74.6	26.11	26.15
	土産品購入費	372	496	75.0	42.42	42.25
	域内交通費	187	243	77.0	21.32	20.70
	そ の 他	89	128	69.5	10.15	10.90

2. 観光地区別観光客数

(単位:千人・%)

観光地区別	年別	県外 観光客計	県外観光客発地別						県内 観光客計	合計
			近畿	中国	九州	四国3県	その他 (うち関東)			
東予東部圏域	2年(A)	569	119	161	37	178	74	64	1,326	1,895
	元年(B)	1,043	206	290	63	361	123	107	2,462	3,505
	(A)/(B)×100	54.6	57.8	55.5	58.7	49.3	60.2	59.8	53.9	54.1
今治圏域	2年(A)	1,593	96	643	156	570	128	159	896	2,489
	元年(B)	3,123	144	1,381	313	799	486	365	1,757	4,880
	(A)/(B)×100	51.0	66.7	46.6	49.8	71.3	26.3	43.6	51.0	51.0
松山圏域	2年(A)	4,034	1,208	827	217	420	1,362	796	3,650	7,684
	元年(B)	5,822	1,753	1,180	298	578	2,013	1,182	5,267	11,089
	(A)/(B)×100	69.3	68.9	70.1	72.8	72.7	67.7	67.3	69.3	69.3
八幡浜・大洲圏域	2年(A)	286	47	41	31	109	58	44	2,772	3,058
	元年(B)	525	97	84	61	169	114	65	3,726	4,251
	(A)/(B)×100	54.5	48.5	48.8	50.8	64.5	50.9	67.7	74.4	71.9
宇和島圏域	2年(A)	502	95	32	101	129	145	45	1,555	2,057
	元年(B)	755	160	43	124	171	257	98	2,161	2,916
	(A)/(B)×100	66.5	59.4	74.4	81.5	75.4	56.4	45.9	72.0	70.5
合計	2年(A)	6,984	1,565	1,704	542	1,406	1,767	1,108	10,199	17,183
	元年(B)	11,268	2,360	2,978	859	2,078	2,993	1,817	15,373	26,641
	(A)/(B)×100	62.0	66.3	57.2	63.1	67.7	59.0	61.0	66.3	64.5

3.交通機関別入込客数

(1)旅客フェリー

(単位:人・%)

航 路 名	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備 考
神戸 → 新居浜	900	1,700	52.9	
大阪・神戸 → 東 予	42,000	98,000	42.9	
竹 原 → 大三島	41,045	66,673	61.6	
木 江 → 宗 方	6,916	14,735	46.9	
木 江 → 今 治	835	1,338	62.4	
木 江 → 岡 村	14	153	9.2	
土 生 → 生 名	362	506	71.5	
土 生 → 弓 削	4,392	7,788	56.4	
土 生 → 岩 城	1,220	1,670	73.1	
土 生 → 木 浦	173	289	59.9	
土 生 → 友 浦	96	122	78.7	
土 生 → 今 治	1,481	2,299	64.4	
広 島 → 松 山	70,452	132,692	53.1	
小 倉 → 松 山	19,766	47,315	41.8	
柳 井 → 三津浜	49,890	91,244	54.7	
佐賀関 → 三 崎	167,637	265,228	63.2	
別 府 → 八幡浜	78,775	167,622	47.0	
臼 杵 → 八幡浜	124,790	216,977	57.5	
計	681,196	1,116,351	61.0	

(2)スーパージェット・高速船

(単位:人・%)

航 路 名	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備 考
広 島 → 松 山	78,943	171,599	46.0	
計	78,943	171,599	46.0	

(3)航空機

(単位:人・%)

航 路 別	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備 考
札幌 → 松 山	6,992	18,092	38.6	R2.10.25～ 運休
東京 → 松 山	302,252	830,456	36.4	
中部国際 → 松 山	26,426	58,380	45.3	
伊 丹 → 松 山	131,643	295,754	44.5	R2.10.25～ 減便(9便→8便)
福 岡 → 松 山	35,605	74,989	47.5	
鹿児島 → 松 山	3,431	7,677	44.7	
那 覇 → 松 山	16,556	42,227	39.2	
上 海 → 松 山	683	7,882	8.7	R2.2.1～ 運休
ソウル → 松 山	3,560	28,244	12.6	R2.3.9～ 運休
台 北 → 松 山	1,819	7,197	25.3	R2.2.27～ 運休
計	528,967	1,370,898	38.6	

(注)成田→松山、関西→松山は非公表

(4)鉄道(県外→県内)

(単位:人・%)

路線名	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備考
予讃本線(下り)	491,172	1,024,190	48.0	下り特急列車のみ1日平均×日数

(5)貸切バス(県外客)

(単位:人・%)

会社名	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備考
バス会社合計	32,833	120,421	27.3	伊予鉄バス、瀬戸内バス、宇和島バス

(6)路線・高速バス

(単位:人・%)

路線名	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備考
県外→愛媛県	222,329	593,529	37.5	

(7)高速道路(出入交通量)

(単位:台・%)

I C 名	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備考
[松山自動車道]				
三島川之江	2,775,889	3,185,503	87.1	
土居	1,300,482	1,491,172	87.2	
新居浜	2,203,372	2,680,098	82.2	
いよ西条	2,315,914	2,696,145	85.9	
いよ小松	1,237,573	1,422,473	87.0	
川内	2,455,829	2,901,700	84.6	
松山	6,106,706	7,536,224	81.0	
伊予	1,782,841	2,181,262	81.7	
中山スマート	52,879	-	-	R2.3.21～ 開通
内子五十崎	825,998	991,932	83.3	
大洲	3,585,259	4,457,990	80.4	
大洲松尾	2,448,536	2,981,612	82.1	
[高知自動車道]				
新宮	208,876	260,369	80.2	
[今治小松自動車道]				
いよ小松北	69,074	78,599	87.9	
東予丹原	632,424	773,847	81.7	
今治湯ノ浦	1,686,176	2,157,646	78.1	
計	29,687,828	35,796,572	82.9	

目 次

I	令和2年の観光客数とその消費額の推定	
1	総括	2
2	県外観光客	4
3	県内観光客	6
4	地区別の動向	8
II	推定の分析	
1	観光の目的別	9
2	観光の時期別（月別）	9
3	県外観光客の発地別	11
4	県外観光客の受入れ観光地別	11
5	宿泊客の利用施設別	12
6	利用交通機関別	12
7	観光消費額支出項目別	12
	参考資料	
1	観光客数とその消費額	13
2	観光地区別観光客数	14
3	交通機関別観光客数	15
4	観光地区別観光客数の推移	17
5	主要観光施設利用者数	19
6	宿泊施設宿泊者数	22

I 令和2年の観光客数とその消費額の推定

1 総括

観光客総数	17,183 千人(延)
観光客消費総額	877 億円

- (1) 令和2年の県外及び県内観光客総数(推定)は、新型コロナウイルス感染症による外出自粛及び施設の休業等の影響で、17,183 千人(延)と昭和46年以降の最小値となった。前年の26,641 千人(延)に比べ△9,458 千人(延)で、昭和44年の調査開始以来、最大の減少幅(△35.5%)となった。

このうち県外観光客数は、6,984 千人(延)で、前年比△38.0%、県内観光客数は、10,199 千人(延)で、前年比△33.7%となった。

地域別に見ると、前年比で、東予東部圏域は△1,610 千人(延)、今治圏域は△2,391 千人(延)、松山圏域は△3,405 千人(延)、八幡浜・大洲圏域は△1,193 千人(延)、宇和島圏域は△859 千人(延)となった。

- (2) 令和2年の観光消費総額は、877 億円と推定され、新型コロナウイルス感染症による外出自粛及び施設の休業等の影響で、昭和63年以降の最少額となった。前年の1,174 億円で、昭和44年の調査開始以来、最大の減少幅(△25.3%)となった。

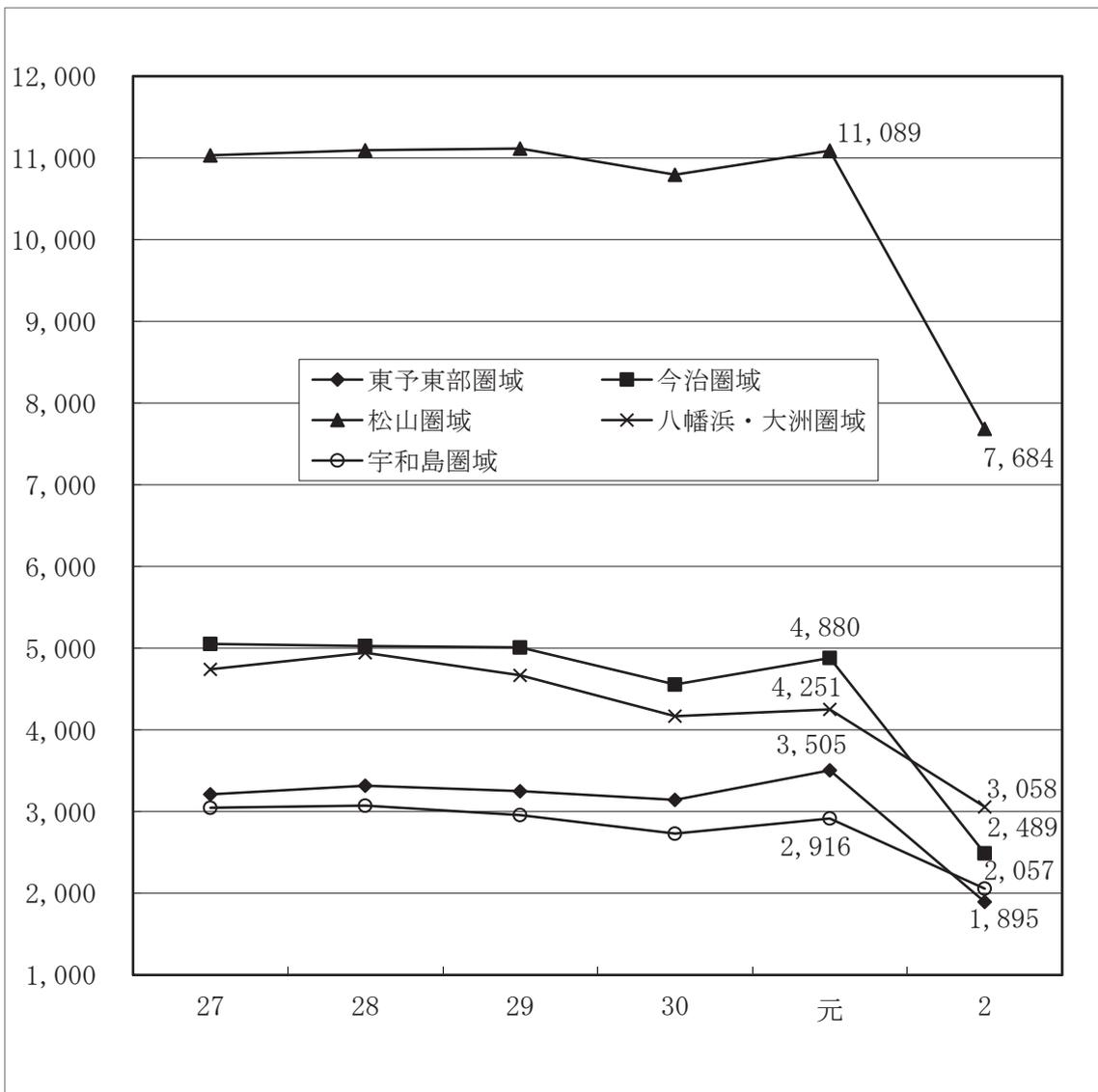
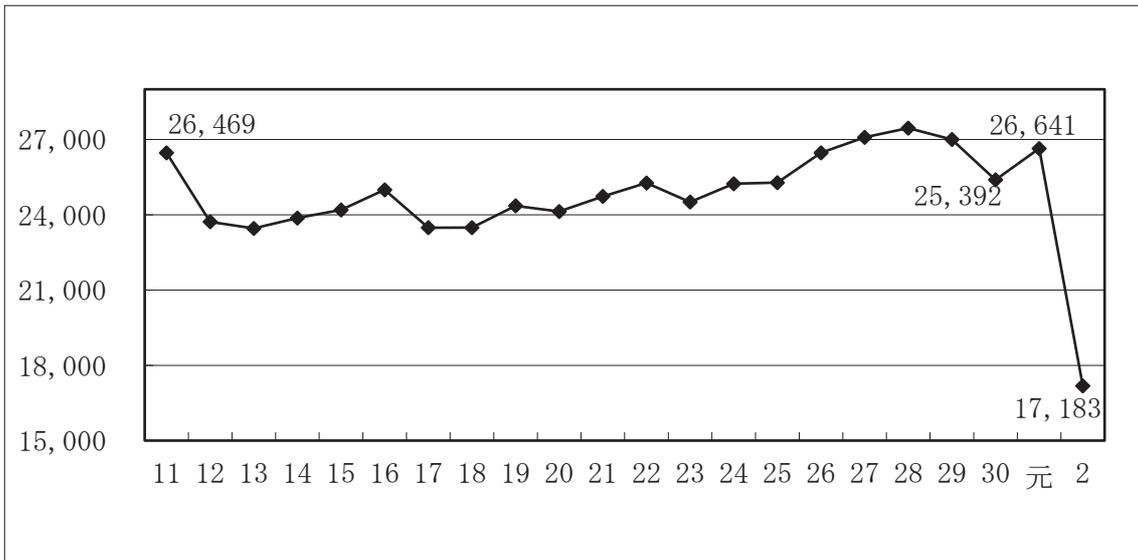
ただし、観光客一人あたりの消費額は、5,104 円で、前年の4,407 円に比べ+697 円(前年比+15.8%)と、昭和44年の調査開始以来、最高額となった。

宿泊者数の減少幅(△31.4%)が、観光客数の減少幅(△35.5%)より小さくなっており、国のGo To トラベルキャンペーンや、県独自の県内宿泊割引キャンペーンにより、宿泊を伴う旅行の割合が増えたためと考えられる。

また、コロナ禍における旅行者の三密回避を重視した意識変化の影響で、キャンプ場等のアウトドア施設の需要の増加や、交通機関に占める自家用車の割合の増加があった。

支出項目別に見ると、前年比で、宿泊費は△78 億円、土産品購入費は△124 億円、域内交通費は△56 億円となった。

観光客数の推移



2 県外観光客

県外観光客数	6,984 千人(延)
県外観光客消費額	794 億円

(1) 県外観光客数

県外観光客数(推定)は、新型コロナウイルス感染症による全国的な県境を跨ぐ移動の自粛及び施設の休業等の影響で、6,984 千人(延)と平成 11 年以降の最小値となった。前年の 11,268 千人(延)に比べて△4,284 千人(延) (△38.0%)で、昭和 44 年の調査開始以来、最大の減少幅となった。

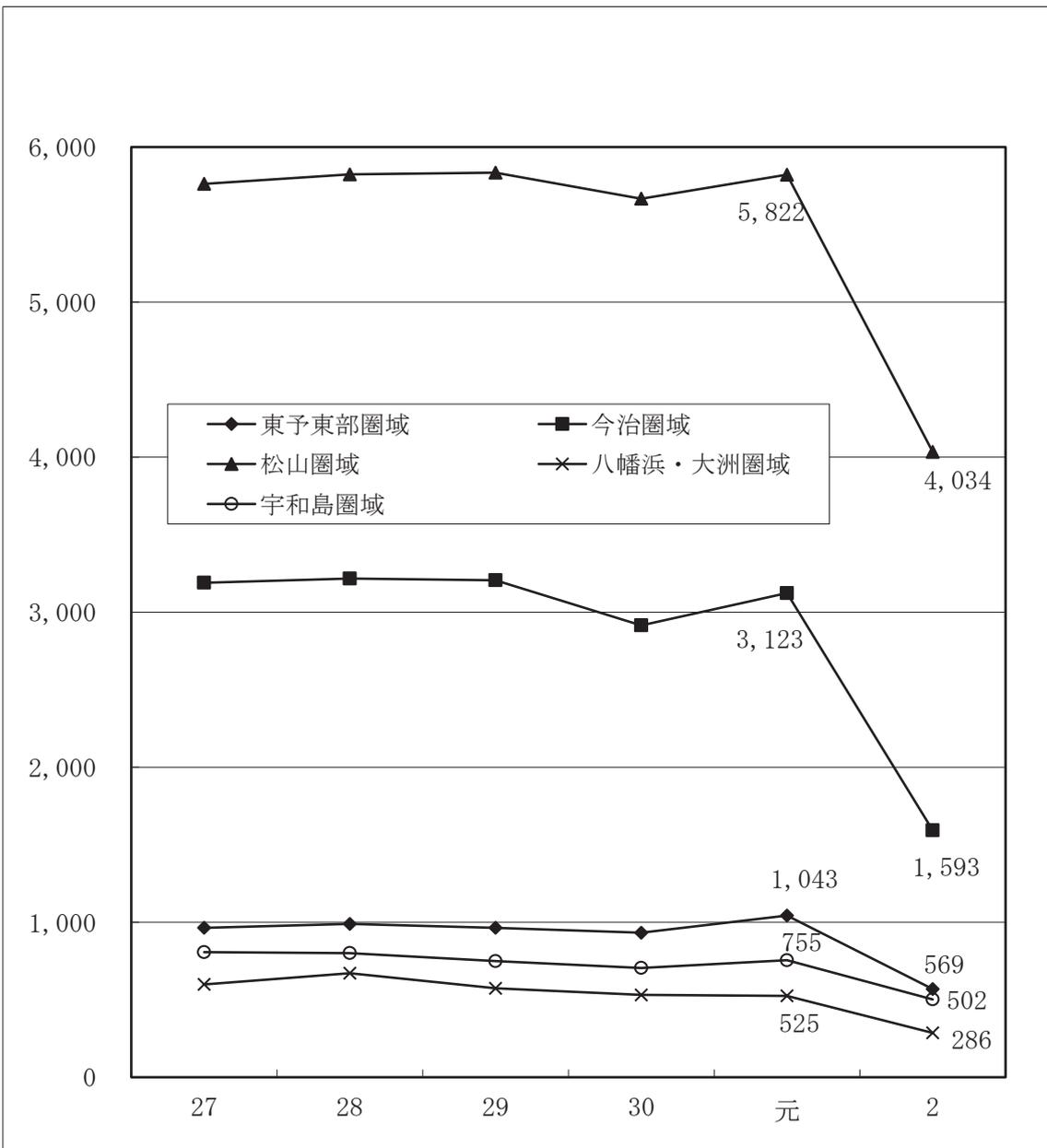
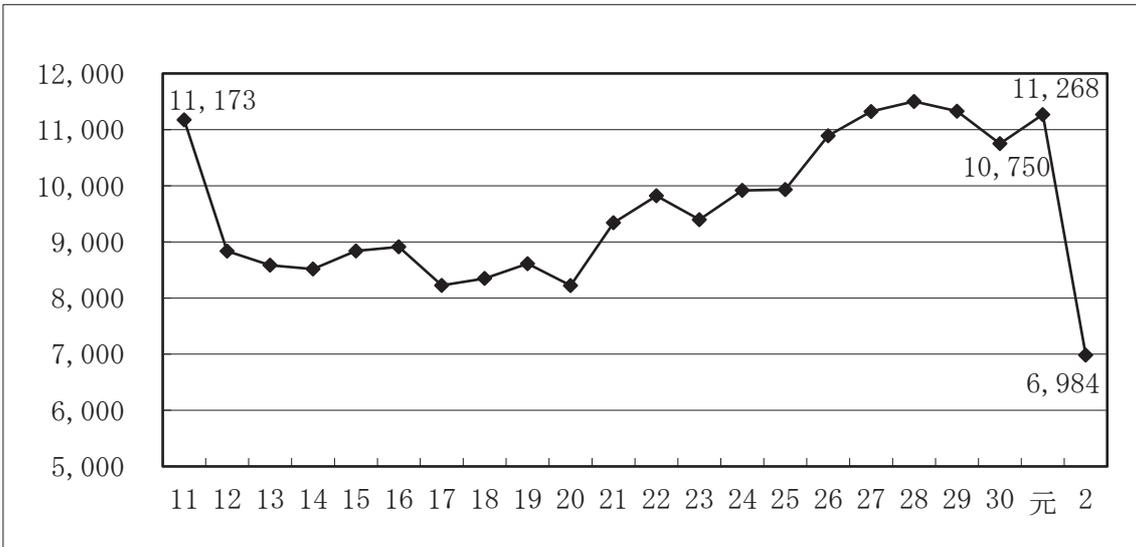
地域別に見ると、前年比で東予東部圏域は△474 千人(延)、今治圏域は△1,530 千人(延)、松山圏域は△1,788 千人(延)、八幡浜・大洲圏域は△239 千人(延)、宇和島圏域は△253 千人(延)となった。

(2) 県外観光客消費額

県外観光客消費額は、794 億円と推定され、新型コロナウイルス感染症による全国的な県境を跨ぐ移動の自粛及び施設の休業等の影響で、昭和 63 年以降の最少額となった。前年の 1,056 億円に比べ 262 億円(△24.8%)で、昭和 44 年の調査開始以来、最大の減少幅となった。

ただし、県外観光客一人あたりの消費額は、11,369 円で、平成 11 年以降の最高額となった。前年の 9,372 円に比べ+1,997 円(前年比+21.3%)と、予土線が開通した昭和 49 年に次ぐ、過去 2 番目に高い増加幅となった。

県外観光客数の推移



3 県内観光客

県内観光客数	10,199 千人(延)
県内観光客消費額	83 億円

(1) 県内観光客数

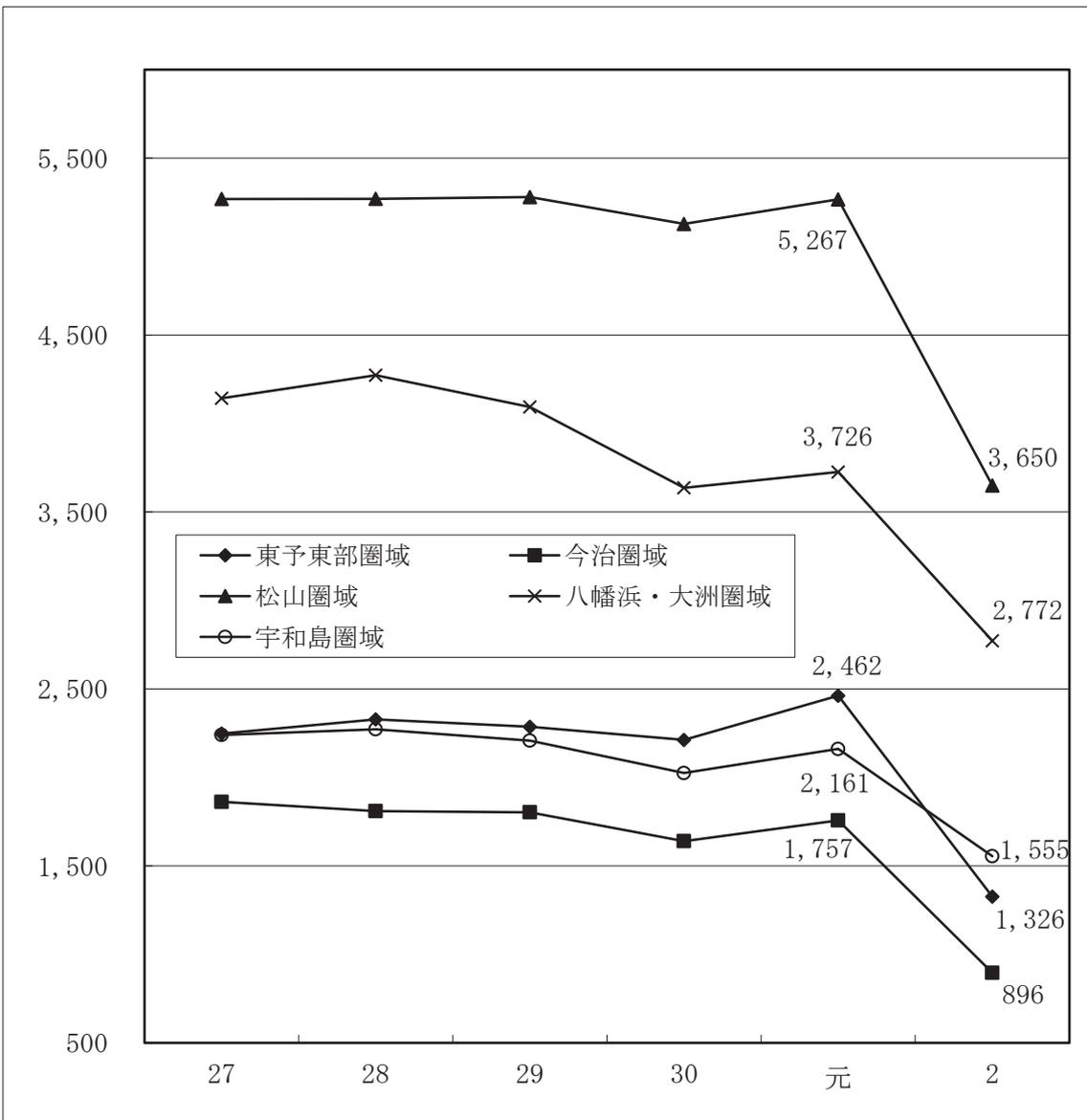
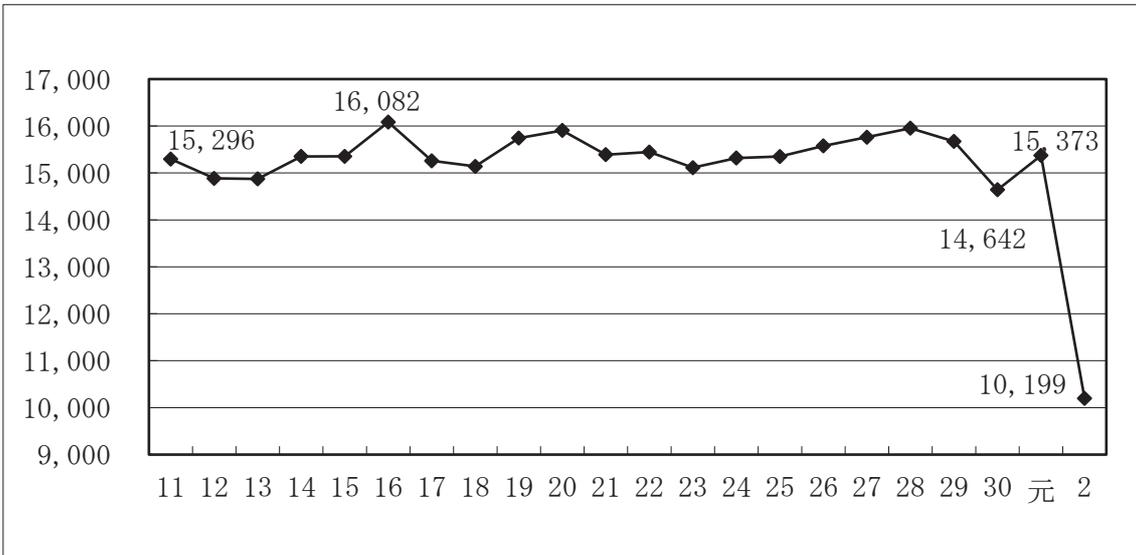
県内観光客数(推定)は 10,199 千人(延)と、新型コロナウイルス感染症による外出自粛及び施設の休業等の影響で、昭和 46 年以降の最小値となった。前年の 15,373 千人(延)に比べ、 $\Delta 5,174$ 千人(延)で、昭和 44 年の調査開始以来、最大の減少幅($\Delta 33.7\%$)となった。

地域別に見ると、前年比で、東予東部圏域は $\Delta 1,136$ 千人(延)、今治圏域は $\Delta 861$ 千人(延)、松山圏域は $\Delta 1,617$ 千人(延)、八幡浜・大洲圏域は $\Delta 954$ 千人(延)、宇和島圏域は $\Delta 606$ 千人(延)の減少となった。

(2) 県内観光客消費額

県外観光客消費額は、83 億円と推定され、新型コロナウイルス感染症による外出自粛及び施設の休業等の影響で、昭和 55 年以降の最少額となった。前年の 118 億円に比べ $\Delta 35$ 億円で、昭和 44 年の調査開始以来、最大の減少幅($\Delta 29.7\%$)となった。ただし、県内観光客一人あたりの消費額は 814 円で、前年の 768 円に比べ、+46 円(前年比+6.0%)となった。

県内観光客数の推移



4 地区別の動向

(1) 東予東部圏域は、県外観光客数 569 千人(前年比△45.4%)、県内観光客数 1,326 千人(前年比△46.1%)、観光客総数 1,895 千人(前年比△45.9%)となった。

県外・県内観光客数ともに大幅に減少している。県外観光客発地別にみても、その他を除く全地域で前年の6割以下となった。

(2) 今治圏域は、県外観光客数 1,593 千人(前年比△49.0%)、県内観光客数 896 千人(前年比△49.0%)、観光客総数 2,489 千人(前年比△49.0%)となった。

県外・県内観光客数ともに、全圏域で最も大きい減少幅となった。県外は、関東・中国・九州からの減少幅が大きい。

(3) 松山圏域は、県外観光客 4,034 千人(前年比△30.7%)、県内観光客 3,650 千人(前年比△30.7%)、観光客総数 7,684 千人(前年比△30.7%)となった。

同圏域では、新型コロナウイルスの影響で、道後温泉宿泊者数が大幅に減少したが、県独自の県内宿泊割引キャンペーンや、国の Go To トラベルキャンペーンの実施もあり、10月以降宿泊者数が対前年比9割を超え、11月は対前年比超え(+3.5%)となった。

(4) 八幡浜・大洲圏域は、県外観光客 286 千人(前年比△45.5%)、県内観光客 2,772 千人(前年比△25.6%)、観光客総数 3,058 千人(前年比△28.1%)となった。

全圏域の中で観光客総数の減少幅が最も小さい。県外観光客は半減したが、県内観光客の減少幅は全圏域で最も小さい。

(5) 宇和島圏域は、県外観光客 502 千人(前年比△33.5%)、県内観光客 1,555 千人(前年比△28.0%)、観光客総数 2,057 千人(前年比△29.5%)となった。

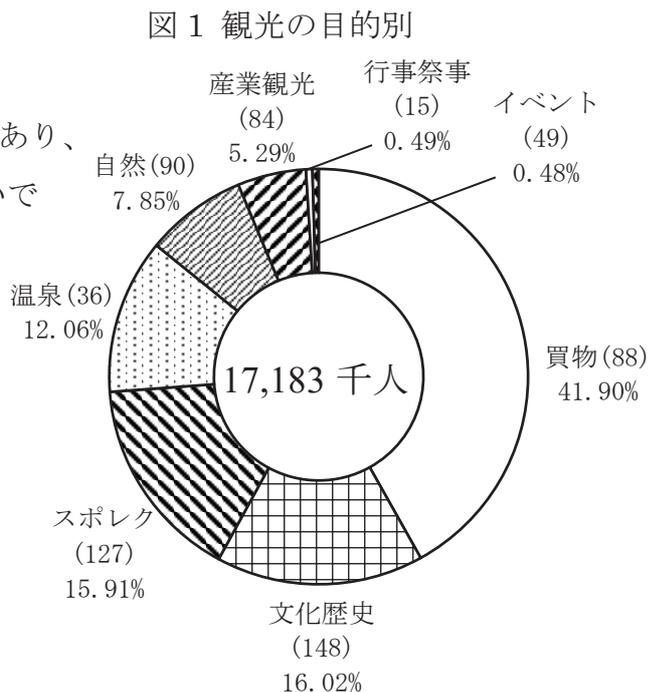
八幡浜・大洲圏域に次いで観光客総数の減少幅が小さい。特に、県内・中国・九州・四国三県の減少幅が比較的小さい。

II 推定の分析

1 観光の目的別

観光の目的別内訳は、図1のとおりであり、買物が41.90%(前年30.44%)を占め、次いで文化・歴史が16.02%(前年18.13%)、スポーツレクリエーションが15.91%(前年15.07%)、温泉が12.06%(前年11.26%)の順となっている。

注) 1人の観光客が複数の観光地を訪れる場合は各々の分野でカウントしている。
ただし、行事祭事、イベントは、開催会場の分野でカウントされていることがある。
()は調査箇所数。



2 観光の時期別(月別)

観光の時期別(月別)内訳は、図2のとおりであり、11月が11.15%(前年9.27%)を占め、次いで8月が10.96%(前年13.26%)、10月10.45%(前年9.64%)、1月10.26%(前年6.28%)、9月9.21%(前年7.47%)の順となっている。

例年は、4～5月や、7～8月に観光需要が高まるが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、緊急事態宣言が発令されていた4～5月の観光客数は、表1のとおり前年比30%程度、全国的に新規感染者数が増加した7～8月も前年比50%程度となった。全国で新規感染者数が減少に転じ始め、Go To トラベルキャンペーンに東京も追加された9月以降は観光客数が回復傾向にある。

図2 観光の時期別(月別)

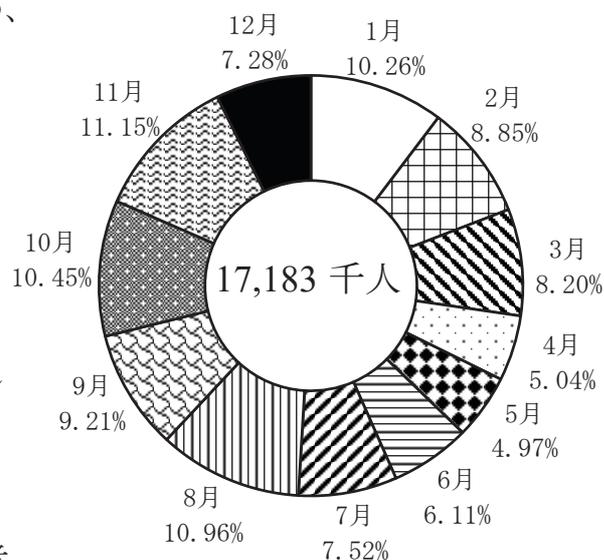


表1 観光の時期別(月別)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
R2	1,763	1,520	1,409	866	854	1,051	1,293	1,884	1,583	1,795	1,915	1,250
R元	1,673	1,412	1,977	2,482	2,789	1,705	2,491	3,533	1,990	2,568	2,470	1,551
前年比	105.4	107.6	71.3	34.9	30.6	61.6	51.9	53.3	79.5	69.9	77.5	80.6

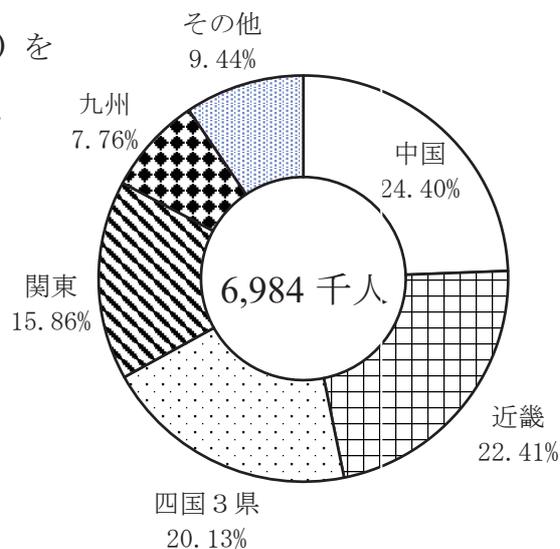
観光地の分類基準

大分類		小分類
自然	自然景観が観賞できる観光地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山岳 ・ 高原 ・ 湖沼 ・ 海岸景観 ・ 海中公園 ・ その他特殊地形
文化・歴史	歴史的建造物(神社・仏閣)及び見学施設(博物館、美術館、水族館)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 城郭 ・ 神社、仏閣 ・ 庭園 ・ 町並み ・ 旧街道 ・ 史跡 ・ 博物館 ・ 美術館、水族館 ・ 動物園、植物園
産業観光	一般の人が自由に見学できるように開放している生産施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光農林業 ・ 観光牧場 ・ 観光漁業 ・ 伝統芸能 ・ その他産業観光
スポーツレクリエーション施設	スポレクを主目的に計画・整備された施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴルフ場 ・ スキー場 ・ テニス場 ・ アイススケート場 ・ サイクリング場 ・ ハイキング場 ・ キャンプ場 ・ 自然舗道、自然研究路 ・ 海水浴場 ・ マリーナ、ヨットハーバー ・ 大規模公園 ・ レジャーランド、テーマパーク ・ 複合リゾート施設 ・ その他スポレク施設
温泉	温泉による休養、保養所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温泉 ・ その他の入浴施設
買物	観光土産品や地元特産品の販売、郷土料理の食事を主とした施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ ショッピング店、ショッピング街 ・ 朝市、市場 ・ 郷土料理店、レストラン
行事・祭事	地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、定期的に開催される歴史的行事、祭事、郷土芸能など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行事、祭事 ・ 郷土芸能 ・ 地域風俗
イベント	常設もしくは特設の会場施設において、一定の成果を期待して人や物を集めることを目的として行われる博覧会や見本市、コンベンションなど	<ul style="list-style-type: none"> ・ 博覧会 ・ コンベンション ・ その他イベント

3 県外観光客の発地別

県外観光客の発地別内訳は、図3のとおりであり、中国が24.40%(前年26.43%)を占め、次いで、近畿22.41%(前年20.94%)、四国3県20.13%(前年18.44%)、関東15.86%(前年16.13%)、九州7.76%(前年7.62%)の順になっており、その他9.44%(前年10.44%)である。

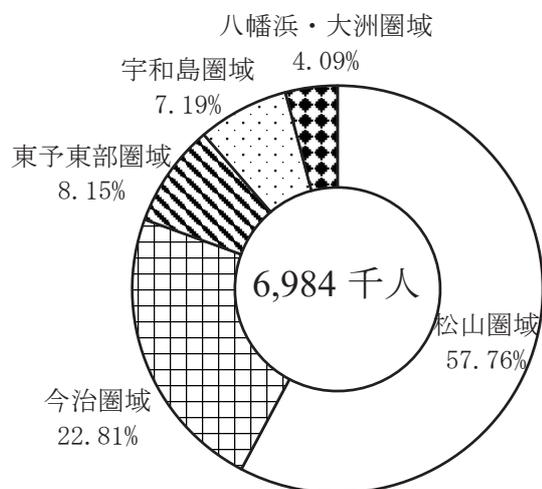
図3 県外観光客の発地別



4 県外観光客の受入れ観光地別

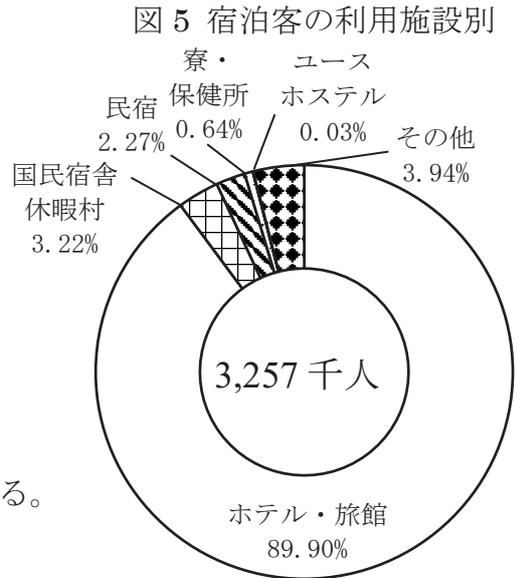
県外観光客の受入れ地区別内訳は、図4のとおりであり、松山圏域が57.76%(前年51.67%)を占め、次いで今治圏域22.81%(前年27.72%)、東予東部圏域8.15%(前年9.25%)、宇和島圏域7.19%(前年6.70%)、八幡浜・大洲圏域4.09%(前年4.66%)の順となっている。

図4 県外観光客の受入れ観光地別



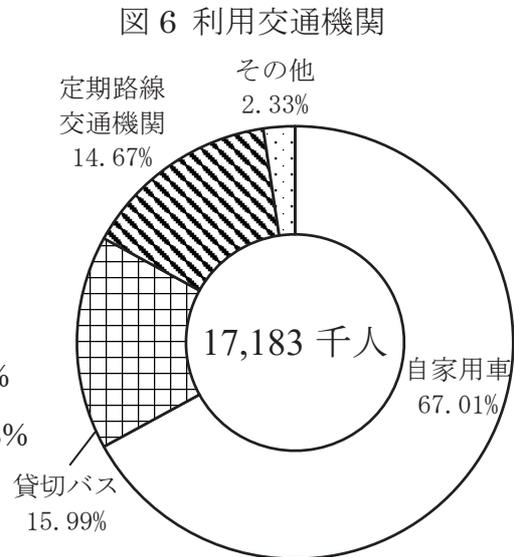
5 宿泊客の利用施設別

宿泊客の利用施設別内訳は、図5のとおりであり、ホテル・旅館が89.90%（前年88.58%）を占め、次いで国民宿舎・休暇村が3.22%（前年3.96%）、民宿2.27%（前年2.44%）、寮・保養所0.64%（前年0.78%）、ユースホステル0.03%（前年0.02%）の順になっており、その他（キャンプ場等）3.94%（前年4.22%）である。



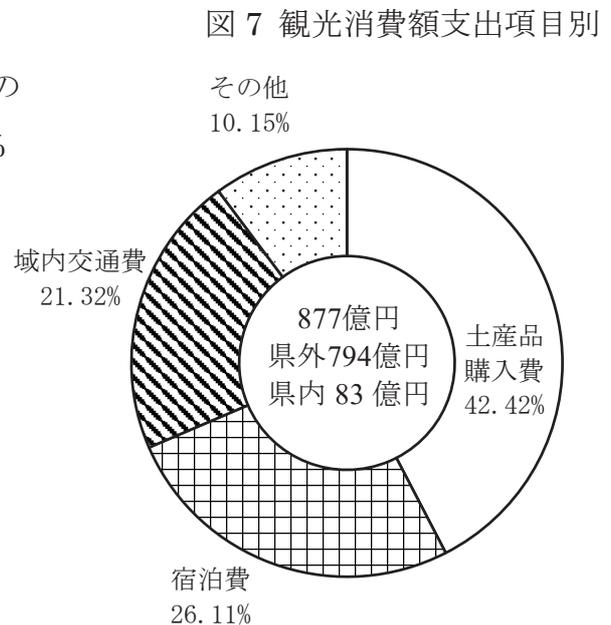
6 利用交通機関別

利用した交通機関別内訳は、図6のとおりであり、自家用車が67.01%（前年60.80%）を占め、次いで貸切バス15.99%（前年19.29%）、定期路線交通機関（鉄道・定期バス・定期航路・定期航空路等）14.67%（前年16.53%）、その他（タクシー等）2.33%（前年3.38%）の順となっている。



7 観光消費額支出項目別

観光消費額支出項目別内訳は、図7のとおりであり、土産品購入費が42.42%（前年42.25%）を占め、次いで宿泊費26.11%（前年26.15%）、域内交通費21.32%（前年20.70%）、その他（飲食代等）10.15%（前年10.90%）の順になっている。



参 考 資 料

1. 観光客数とその消費額

項 目		令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	項目別内訳比率	
					2年	元年
居住 地区 別	県 外 客	千人 6,984	千人 11,268	% 62.0	% 40.64	% 42.30
	県 内 客	10,199	15,373	66.3	59.36	57.70
	計	17,183	26,641	64.5	100.00	100.00
宿泊 利用 施設 別	ホテル・旅館	2,928	4,203	69.7	89.90	88.58
	寮・保養所	21	37	56.8	0.64	0.78
	国民宿舎・休暇村 などの公営宿泊施設	105	188	55.9	3.22	3.96
	ユースホステル	1	1	100.0	0.03	0.02
	民 宿	74	116	63.8	2.27	2.44
	そ の 他	128	200	64.0	3.94	4.22
	計	3,257	4,745	68.6	100.00	100.00
交通 機関 別	定期路線交通機関	2,520	4,405	57.2	14.67	16.53
	貸 切 バ ス	2,748	5,140	53.5	15.99	19.29
	自 家 用 車	11,515	16,198	71.1	67.01	60.80
	そ の 他	400	898	44.5	2.33	3.38
	計	17,183	26,641	64.5	100.00	100.00
観 光 消 費 額	県 外 客	億円 794	億円 1,056	75.2	90.54	89.95
	県 内 客	83	118	70.3	9.46	10.05
	計	877	1,174	74.7	100.00	100.00
	支出項目別内訳					
	宿 泊 費	229	307	74.6	26.11	26.15
	土産品購入費	372	496	75.0	42.42	42.25
	域内交通費	187	243	77.0	21.32	20.70
	そ の 他	89	128	69.5	10.15	10.90

2. 観光地区別観光客数

(単位:千人・%)

観光地区別	年別	県外 観光客計	県外観光客発地別						県内 観光客計	合計
			近畿	中国	九州	四国3県	その他 (うち関東)			
東予東部圏域	2年(A)	569	119	161	37	178	74	64	1,326	1,895
	元年(B)	1,043	206	290	63	361	123	107	2,462	3,505
	(A)/(B)×100	54.6	57.8	55.5	58.7	49.3	60.2	59.8	53.9	54.1
今治圏域	2年(A)	1,593	96	643	156	570	128	159	896	2,489
	元年(B)	3,123	144	1,381	313	799	486	365	1,757	4,880
	(A)/(B)×100	51.0	66.7	46.6	49.8	71.3	26.3	43.6	51.0	51.0
松山圏域	2年(A)	4,034	1,208	827	217	420	1,362	796	3,650	7,684
	元年(B)	5,822	1,753	1,180	298	578	2,013	1,182	5,267	11,089
	(A)/(B)×100	69.3	68.9	70.1	72.8	72.7	67.7	67.3	69.3	69.3
八幡浜・大洲圏域	2年(A)	286	47	41	31	109	58	44	2,772	3,058
	元年(B)	525	97	84	61	169	114	65	3,726	4,251
	(A)/(B)×100	54.5	48.5	48.8	50.8	64.5	50.9	67.7	74.4	71.9
宇和島圏域	2年(A)	502	95	32	101	129	145	45	1,555	2,057
	元年(B)	755	160	43	124	171	257	98	2,161	2,916
	(A)/(B)×100	66.5	59.4	74.4	81.5	75.4	56.4	45.9	72.0	70.5
合計	2年(A)	6,984	1,565	1,704	542	1,406	1,767	1,108	10,199	17,183
	元年(B)	11,268	2,360	2,978	859	2,078	2,993	1,817	15,373	26,641
	(A)/(B)×100	62.0	66.3	57.2	63.1	67.7	59.0	61.0	66.3	64.5

3.交通機関別入込客数

(1)旅客フェリー

(単位:人・%)

航 路 名	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備 考
神戸 → 新居浜	900	1,700	52.9	
大阪・神戸 → 東 予	42,000	98,000	42.9	
竹 原 → 大三島	41,045	66,673	61.6	
木 江 → 宗 方	6,916	14,735	46.9	
木 江 → 今 治	835	1,338	62.4	
木 江 → 岡 村	14	153	9.2	
土 生 → 生 名	362	506	71.5	
土 生 → 弓 削	4,392	7,788	56.4	
土 生 → 岩 城	1,220	1,670	73.1	
土 生 → 木 浦	173	289	59.9	
土 生 → 友 浦	96	122	78.7	
土 生 → 今 治	1,481	2,299	64.4	
広 島 → 松 山	70,452	132,692	53.1	
小 倉 → 松 山	19,766	47,315	41.8	
柳 井 → 三津浜	49,890	91,244	54.7	
佐賀関 → 三 崎	167,637	265,228	63.2	
別 府 → 八幡浜	78,775	167,622	47.0	
臼 杵 → 八幡浜	124,790	216,977	57.5	
計	610,744	1,116,351	54.7	

(2)スーパージェット・高速船

(単位:人・%)

航 路 名	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備 考
広 島 → 松 山	78,943	171,599	46.0	
計	78,943	171,599	46.0	

(3)航空機

(単位:人・%)

航 路 別	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備 考
札 幌 → 松 山	6,992	18,092	38.6	R2.10.25～ 運休
東 京 → 松 山	302,252	830,456	36.4	
中部国際 → 松 山	26,426	58,380	45.3	
伊 丹 → 松 山	131,643	295,754	44.5	R2.10.25～ 減便(9便→8便)
福 岡 → 松 山	35,605	74,989	47.5	
鹿児島 → 松 山	3,431	7,677	44.7	
那 覇 → 松 山	16,556	42,227	39.2	
上 海 → 松 山	683	7,882	8.7	R2.2.1～ 運休
ソウル → 松 山	3,560	28,244	12.6	R2.3.9～ 運休
台 北 → 松 山	1,819	7,197	25.3	R2.2.27～ 運休
計	528,967	1,370,898	38.6	

(注)成田→松山、関西→松山は非公表

(4)鉄道(県外→県内)

(単位:人・%)

路線名	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備考
予讃本線(下り)	491,172	1,024,190	48.0	下り特急列車のみ1日平均×日数

(5)貸切バス(県外客)

(単位:人・%)

会社名	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備考
バス会社合計	32,833	120,421	27.3	伊予鉄バス、瀬戸内バス、宇和島バス

(6)路線・高速バス

(単位:人・%)

路線名	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備考
県外→愛媛県	222,329	593,529	37.5	

(7)高速道路(出入交通量)

(単位:台・%)

IC名	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備考
[松山自動車道]				
三島川之江	2,775,889	3,185,503	87.1	
土居	1,300,482	1,491,172	87.2	
新居浜	2,203,372	2,680,098	82.2	
いよ西条	2,315,914	2,696,145	85.9	
いよ小松	1,237,573	1,422,473	87.0	
川内	2,455,829	2,901,700	84.6	
松山	6,106,706	7,536,224	81.0	
伊予	1,782,841	2,181,262	81.7	
中山スマート	52,879	-	-	R2.3.21～ 開通
内子五十崎	825,998	991,932	83.3	
大洲	3,585,259	4,457,990	80.4	
大洲松尾	2,448,536	2,981,612	82.1	
[高知自動車道]				
新宮	208,876	260,369	80.2	
[今治小松自動車道]				
いよ小松北	69,074	78,599	87.9	
東予丹原	632,424	773,847	81.7	
今治湯ノ浦	1,686,176	2,157,646	78.1	
計	29,687,828	35,796,572	82.9	

4. 観光地区別観光客数の推移

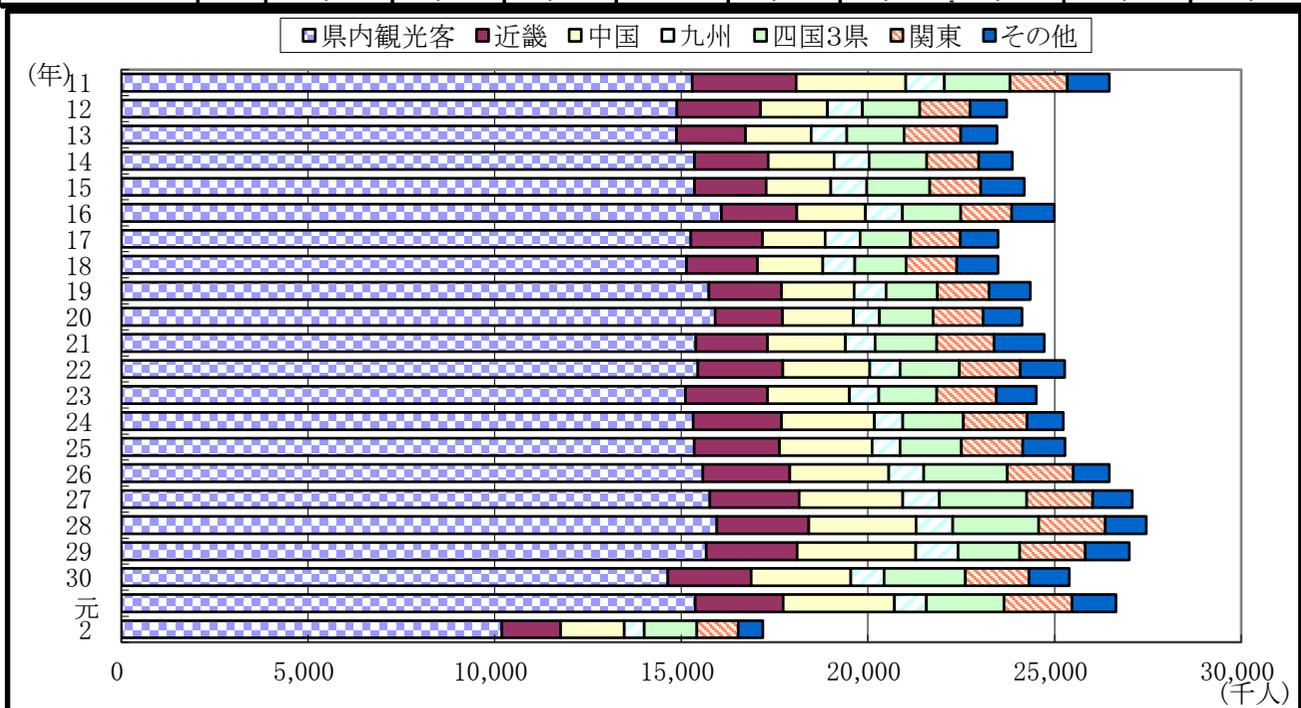
(単位:千人)

観光地区別	年別	県外 観光客計	県外観光客発地別						県内 観光客計	合計
			近畿	中国	九州	四国3県	その他 (うち関東)			
東予東部圏域	年									
	29	964	190	269	58	332	115	(100)	2,286	3,250
	30	932	183	260	56	323	110	(96)	2,212	3,144
	元	1,043	206	290	63	361	123	(107)	2,462	3,505
	2	569	119	161	37	178	74	(64)	1,326	1,895
今治圏域	年									
	29	3,206	206	1,625	548	327	500	(358)	1,803	5,009
	30	2,915	128	1,192	304	932	359	(313)	1,640	4,555
	元	3,123	144	1,381	313	799	486	(365)	1,757	4,880
	2	1,593	96	643	156	570	128	(159)	896	2,489
松山圏域	年									
	29	5,835	1,775	1,142	304	584	2,030	(1,176)	5,280	11,115
	30	5,667	1,716	1,095	284	559	2,013	(1,162)	5,128	10,795
	元	5,822	1,753	1,180	298	578	2,013	(1,182)	5,267	11,089
	2	4,034	1,208	827	217	420	1,362	(796)	3,650	7,684
八幡浜・大洲圏域	年									
	29	574	108	88	66	215	97	(54)	4,094	4,668
	30	531	91	76	59	182	123	(70)	3,637	4,168
	元	525	97	84	61	169	114	(65)	3,726	4,251
	2	286	47	41	31	109	58	(44)	2,772	3,058
宇和島圏域	年									
	29	749	158	51	159	187	194	(72)	2,208	2,957
	30	705	113	49	186	177	180	(69)	2,025	2,730
	元	755	160	43	124	171	257	(98)	2,161	2,916
	2	502	95	32	101	129	145	(45)	1,555	2,057
合計 (愛媛県全体)	年									
	29	11,328	2,437	3,175	1,135	1,645	2,936	(1,760)	15,671	26,999
	30	10,750	2,231	2,672	889	2,173	2,785	(1,710)	14,642	25,392
	元	11,268	2,360	2,978	859	2,078	2,993	(1,817)	15,373	26,641
	2	6,984	1,565	1,704	542	1,406	1,767	(1,108)	10,199	17,183

(参考 平成11年～令和2年の観光客数推移)

(単位:千人)

観光地区別	年別 年	県外 観光客計	県外観光客発地別						県内 観光客計	合計
			近畿	中国	九州	四国3県	その他 (うち関東)			
合計 (愛媛県全体)	11	11,173	2,781	2,933	1,041	1,752	2,666	(1,537)	15,296	26,469
	12	8,836	2,236	1,793	938	1,542	2,327	(1,347)	14,884	23,720
	13	8,584	1,846	1,762	949	1,540	2,487	(1,520)	14,873	23,457
	14	8,517	1,980	1,762	938	1,546	2,291	(1,388)	15,352	23,869
	15	8,839	1,925	1,725	970	1,680	2,539	(1,373)	15,353	24,192
	16	8,912	2,012	1,839	995	1,559	2,507	(1,368)	16,082	24,994
	17	8,225	1,921	1,674	935	1,350	2,345	(1,336)	15,259	23,484
	18	8,349	1,898	1,749	857	1,379	2,466	(1,357)	15,140	23,489
	19	8,611	1,943	1,941	860	1,372	2,495	(1,383)	15,743	24,354
	20	8,223	1,803	1,904	694	1,437	2,385	(1,338)	15,906	24,129
	21	9,341	1,925	2,087	790	1,650	2,889	(1,539)	15,389	24,730
	22	9,821	2,274	2,326	813	1,588	2,820	(1,635)	15,446	25,267
	23	9,396	2,195	2,195	785	1,552	2,669	(1,602)	15,113	24,509
	24	9,917	2,365	2,488	762	1,626	2,676	(1,699)	15,318	25,235
	25	9,931	2,284	2,479	745	1,644	2,779	(1,642)	15,350	25,281
	26	10,891	2,334	2,651	937	2,236	2,733	(1,764)	15,577	26,468
	27	11,323	2,396	2,779	974	2,341	2,833	(1,766)	15,762	27,085
	28	11,502	2,465	2,874	983	2,301	2,879	(1,788)	15,953	27,455
	29	11,328	2,437	3,175	1,135	1,645	2,936	(1,760)	15,671	26,999
	30	10,750	2,231	2,672	889	2,173	2,785	(1,710)	14,642	25,392
元	11,268	2,360	2,978	859	2,078	2,993	(1,817)	15,373	26,641	
2	6,984	1,565	1,704	542	1,406	1,767	(1,108)	10,199	17,183	



5. 主要観光施設利用者数

(単位:人・%)

主要観光施設名	所在地	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備 考	
東予東部圏域						
紙のまち資料館	四国中央市	8,185	12,599	65.0	端出場ゾーン・東平ゾーン	
霧の森	四国中央市	156,124	186,738	83.6		
翠波高原	四国中央市	9,580	19,750	48.5		
やまじ風公園	四国中央市	27,008	34,102	79.2		
川之江城	四国中央市	4,722	5,773	81.8		
別子ライオン	新居浜市	94,311	194,112	48.6		
マイントピア別子	新居浜市	350,388	662,703	52.9		
広瀬歴史記念館	新居浜市	4,083	11,119	36.7		
愛媛県総合科学博物館	新居浜市	124,719	225,981	55.2		
別子銅山記念館	新居浜市	7,172	15,755	45.5		
マリンパーク新居浜	新居浜市	94,306	113,057	83.4		
アサヒビール四国工場	西条市	5,631	78,880	7.1		
石鎚登山ロープウェイ	西条市	35,202	63,985	55.0		
アウトドアオアシス石鎚	西条市	205,997	155,359	132.6		R元.7月～リニューアルオープン
石鎚成就スキー場	西条市	5,545	7,508	73.9		
本谷温泉	西条市	32,776	121,712	26.9		
休暇村瀬戸内東予	西条市	71,871	72,306	99.4		
四国鉄道文化館	西条市	31,963	55,323	57.8		
今治圏域						
タオル美術館	今治市	200,642	346,739	57.9	(車両台数)	
かわら館	今治市	3,235	9,053	35.7		
来島海峡展望館	今治市	52,536	88,429	59.4		
サンライズ糸山	今治市	157,822	307,114	51.4		
野間馬ハイランド	今治市	14,100	19,268	73.2		
今治城	今治市	46,773	81,683	57.3		
いきいき館	今治市	76,058	135,092	56.3		
ローズ館	今治市	736	10,512	7.0		
亀老山展望公園	今治市	127,764	180,704	70.7		
村上海賊ミュージアム	今治市	43,169	75,288	57.3		
マリンオアシスはかた	今治市	73,134	131,982	55.4		
多々羅しまなみ公園	今治市	240,341	359,860	66.8		
しまなみの駅御島	今治市	107,014	144,636	74.0		
大三島美術館	今治市	2,470	4,146	59.6		
伯方の塩大三島工場	今治市	9,646	109,270	8.8		
ところミュージアム	今治市	7,942	9,405	84.4		
玉川近代美術館	今治市	1,926	3,520	54.7		
多々羅大橋	(尾道市)・今治市	2,285,924	2,912,856	78.5		
大三島大橋	今治市	2,710,822	3,376,259	80.3		
伯方・大島大橋	今治市	3,128,311	3,828,995	81.7		
来島海峡大橋	今治市	3,711,432	4,464,518	83.1		
積善山	上島町	7,273	20,300	35.8		
サウンド波間田	上島町	916	1,795	51.0		
海水温浴施設潮湯	上島町	11,619	14,841	78.3		
インランド・シー・リゾート・フェスパ	上島町	15,572	33,788	46.1		
亀居八幡神社	上島町	675	1,010	66.8		
松山圏域						
鹿島(渡船)	松山市	40,315	54,225	74.3	H31.1.15～休業 延人数(リフト含む) 天守入場者数	
道後温泉入浴客(本館・別館)	松山市	602,143	1,042,802	57.7		
又新殿(道後温泉)	松山市	0	1,391	0.0		
松山城ロープウェイ	松山市	546,912	1,328,234	41.2		
松山城天守閣	松山市	220,996	510,451	43.3		
子規記念博物館	松山市	59,704	121,178	49.3		
二之丸史跡庭園	松山市	33,312	58,259	57.2		

(単位:人・%)

主要観光施設名	所在地	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備 考	
松山圏域						
坂の上の雲ミュージアム	松山市	56,215	113,235	49.6	石鎚スカイライン4～11月	
えひめこどもの城	松山市	193,810	380,580	50.9		
愛媛県美術館	松山市	150,324	407,511	36.9		
特産品センター(中山)	伊予市	32,496	30,097	108.0		
道の駅なかやま	伊予市	128,814	140,832	91.5		
五色姫海浜公園	伊予市	43,900	85,446	51.4		
道の駅ふたみ	伊予市	89,550	250,100	35.8		
しおさい公園	伊予市	79,539	116,390	68.3		
面河山岳博物館	久万高原町	7,077	8,802	80.4		
石鎚山(土小屋)	久万高原町	96,030	101,620	94.5		
古岩屋荘	久万高原町	7,540	13,838	54.5		
久万山三坂コンソーシアム	久万高原町	5,218	4,559	114.5		
久万高原ふるさと旅行村	久万高原町	25,436	26,173	97.2		
久万農業公園	久万高原町	7,159	14,070	50.9		
久万美術館	久万高原町	2,997	5,365	55.9		
久万スキーランド	久万高原町	34,035	36,937	92.1		
農村活性センターみかわ	久万高原町	105,000	38,410	273.4		R2.5月～リニューアルオープン
道の駅「天空の郷さんさん」	久万高原町	949,000	1,016,000	93.4		
県立とべ動物園	砥部町	372,785	466,668	79.9		
とべ温泉湯砥里館	砥部町	67,374	81,160	83.0		
砥部町陶芸創作館	砥部町	4,451	9,504	46.8		
砥部焼伝統産業会館	砥部町	7,808	15,411	50.7		
坂村真民記念館	砥部町	3,922	6,226	63.0		
八幡浜・大洲圏域						
平家谷公園	八幡浜市	15,200	19,500	77.9	R2.4月～道路工事終了	
おさかな牧場	八幡浜市	2,525	3,397	74.3		
八幡浜みなつと	八幡浜市	838,400	1,065,000	78.7		
白滝公園	大洲市	2,500	7,800	32.1		
おおず赤煉瓦館	大洲市	17,784	51,628	34.4		
大洲家族旅行村	大洲市	2,470	187	1,320.9		
臥龍山荘	大洲市	18,363	39,479	46.5		
大洲城	大洲市	21,061	39,749	53.0		
うかい	大洲市	852	3,618	23.5		
坂本龍馬脱藩之日記念館	大洲市	655	1,180	55.5		
風の博物館・歌麿館	大洲市	2,326	3,725	62.4		
清流の里ひじかわ	大洲市	208,374	199,494	104.5		
まちの駅「あさもや」	大洲市	59,497	107,945	55.1		
思ひ出倉庫	大洲市	5,705	11,071	51.5		
野村農業公園	西予市	7,598	26,511	28.7		
シルク博物館	西予市	2,113	3,446	61.3		
須崎園地	西予市	3,500	5,700	61.4		
道の駅どんぶり館	西予市	459,789	494,408	93.0		
游の里温泉	西予市	52,058	90,742	57.4		
開明学校・民具館	西予市	4,735	6,913	68.5		
愛媛県歴史文化博物館	西予市	52,655	148,491	35.5		
きなはい屋しろかわ	西予市	165,888	173,800	95.4		
クアテルメ宝泉坊	西予市	50,338	107,251	46.9		
ギャラリーしろかわ	西予市	1,647	8,158	20.2		

(単位:人・%)

主要観光施設名	所在地	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備 考
八幡浜・大洲圏域					
内子座	内子町	17,279	41,394	41.7	
八日市・護国の町並み	内子町	20,563	50,992	40.3	
五十崎凧博物館	内子町	939	2,031	46.2	
佐田岬灯台	伊方町	29,355	43,600	67.3	
瀬戸農業公園	伊方町	60,574	69,359	87.3	
伊方きらら館	伊方町	41,420	50,759	81.6	
伊方ビクターズハウス	伊方町	16,727	33,462	50.0	
佐田岬はなはな	伊方町	125,708	144,825	86.8	
亀ヶ池温泉	伊方町	118,604	149,663	79.2	
宇和島圏域					
中山池自然公園	宇和島市	15,732	9,850	159.7	
遊子水荷浦の段畑	宇和島市	16,950	43,972	38.5	
国安の郷	宇和島市	1,331	2,059	64.6	
観光物産センター	宇和島市	52,411	46,112	113.7	
天赦園	宇和島市	9,556	19,319	49.5	
宇和島城	宇和島市	33,202	57,455	57.8	
伊達博物館	宇和島市	7,067	12,833	55.1	
宇和島市営闘牛場	宇和島市	2,882	5,082	56.7	
きさいや広場	宇和島市	554,507	626,819	88.5	
南楽園	宇和島市	41,250	66,899	61.7	
津島やすらぎの里	宇和島市	100,311	180,666	55.5	
道の駅「みま」	宇和島市	153,964	214,223	71.9	
畦地梅太郎記念美術館	宇和島市	5,412	6,650	81.4	
祓川温泉	宇和島市	11,461	16,600	69.0	
滑床溪谷	松野町	58,600	60,840	96.3	
不器男記念館	松野町	323	1,398	23.1	
虹の森公園	松野町	135,306	173,122	78.2	
森の国ぼっぼ温泉	松野町	80,615	107,804	74.8	
森の三角ぼうし	鬼北町	240,382	249,762	96.2	
日吉夢産地	鬼北町	241,077	263,053	91.6	
高月温泉	鬼北町	25,366	28,325	89.6	
須ノ川公園	愛南町	68,417	81,727	83.7	
鹿島	愛南町	817	1,281	63.8	
だんだん館	愛南町	1,433	2,490	57.6	
みしょうM I C	愛南町	382,578	419,750	91.1	
御荘プール	愛南町	9,890	42,175	23.4	
ゆらり内海	愛南町	50,932	83,508	61.0	
山出憩いの里温泉	愛南町	28,025	58,812	47.7	
ガイナ&ユメカイナ	愛南町	2,736	5,337	51.3	
フレッシュ一本松	愛南町	102,109	104,871	97.4	
馬瀬山公園	愛南町	22,268	47,181	47.2	
あけぼの荘	愛南町	44,646	83,516	53.5	

6. 宿泊施設宿泊者数

(単位:人・%)

宿泊施設名	所在地	令和2年(A)	令和元年(B)	(A)/(B)×100	備 考
霧の森コテージ	四国中央市	2,193	3,256	67.4	
ゆらぎ館	新居浜市	1,240	1,388	89.3	
休暇村瀬戸内東予	西条市	25,975	36,738	70.7	
魚島観光センター	上島町	130	253	51.4	
インランド・シー・リゾート・フェスバ	上島町	3,892	5,569	69.9	
蛙石荘	上島町	1,181	3,556	33.2	
道後温泉旅館協同組合	松山市	502,550	762,606	65.9	
ウェルピア伊予	伊予市	11,113	16,381	67.8	
花の森ホテル	伊予市	4,291	6,096	70.4	
国民宿舎古岩屋荘	久万高原町	2,205	6,187	35.6	
国民宿舎石鎚	久万高原町	1,175	2,425	48.5	
姫鶴荘	久万高原町	353	815	43.3	
姫鶴平コテージ	久万高原町	498	1,164	42.8	
交流促進センター鹿野川荘	大洲市	2,108	3,700	57.0	
望湖荘	大洲市	224	597	37.5	
ふるさとの宿	大洲市	594	1,647	36.1	
交流館「才谷屋」	大洲市	291	374	77.8	
茅葺民家交流館「土居邸」	西予市	50	140	35.7	
宝泉坊ロッジ	西予市	5,800	8,865	65.4	
獅子越荘	内子町	102	1,593	6.4	
石畳の宿	内子町	394	660	59.7	
宇和島第一ホテル	宇和島市	15,389	24,398	63.1	
木屋旅館	宇和島市	593	965	61.5	
成川溪谷休養センター	鬼北町	1,095	1,006	108.8	
南レクロッジ	愛南町	573	1,746	32.8	
あけぼの荘	愛南町	1,558	3,468	44.9	